



提出者 笹浦勝人君 作君

井上源衛君

關直彦君

學制改革調查會設置ニ關スル建議案

提出者 市島謙吉君

龍野周一郎君 門脇重雄君 虎造君 根本正君

工藤行幹君

提出者 江藤新作君

片野篤二君

武富時敏君

登錄稅法中改正法律案

提出者 安藤龜太郎君 堀家虎造君

西原清東君

提出者 尾崎行雄君

神鞭知常君

武石敬治君

三田村甚三郎君

花井卓藏君

伊藤直純君

提出者 河野廣行君

加藤政之助君

木村幸平君

佐治幸平君

星野甚右衛門君

提出者 小佐鈴住久道君

元太郎君

高岡忠太郎君

花井又左衛門君

金岡又左衛門君

提出者 阿淺山田中箕島

木原半右衛門君

源兵衛君

江宮井茂九郎君

片野篤二君

提出者 加藤重遠君

元太郎君

高岡幸平君

佐治幸平君

星野甚右衛門君

提出者 加藤政之助君

木原半右衛門君

源兵衛君

金岡又左衛門君

片野篤二君

提出者 平岡浩太郎君

犬養毅君

高川定次郎君

杉下太郎君

島祐八君

提出者 田彦太郎君

木原幸三郎君

松三郎君

高川喜多川君

須藤善一郎君

提出者 平岡浩太郎君

犬養毅君

木原幸三郎君

高川喜多川君

須藤善一郎君

○議長(片岡健吉君) 是ヨリ會議ヲ開キマス、諸君ニ御諮詢リスルコトガアリ  
マスルガ、坂本金彌君ハ父病氣ノタメニ來ル十日ヨリ二週間ノ請暇ヲ申出ラ  
レマシタガ、是ハ許可致シテ異議アリマスマイカ  
ル旨申出ラレタリ  
(「異議ナシ」と呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 異議ナケレバ許スコトニ致シマス、是ヨリ議事日程ノ  
第一保管金規則中改正法律案ノ第二讀會ヲ開キマス

### 第一 保管金規則中改正法律案(政府提出)

#### (望月長夫君演壇ニ登ル)

○望月長夫君(二十二番) 私ハ此規則ノ二行目ノ第一條中「満三十年ヲ満五年ニ改メ」、「メ以下ノ八字ヲ削テ改ム」ト修正致シマス、其次ノ行ニ附則ト云フ二字ヲ加ヘマシテ、未行ノ「前項ノ期間」トアルノヲ「本法ノ期間」ハ  
ト修正致シタイ、ソレハ過日第一讀會ノトキニ政府委員ニ質問致シマシタ  
デ、原案ハ此末行ノ一項ヲ一項トシテ、元ノ規則ノ第一條中ニ書加ヘルト云  
フ趣旨ニナシテ居リマスル、サウシテ其規定致シテ居ル「本法施行ノ日ヨリ起算ス」ト云フ字ハ、矢張唯今改正スル此改正法ノ施行ノ日ト解説ヲスルト  
云フ考デアルト云フコトデゴザイマシテ、甚ダ矛盾致シテ居リマシテ、元ノ規則ノ中へ書加ヘル以上ハ、本法施行ノ日ト云フト、ドウシテモ明治二十三  
年法律施行ノ日ト解説セネバナラヌコトニ相成リマス、左様致シマスルト本  
案ヲ提出セラレタ政府ノ趣旨トモ反シ、又今日保管金ヲ依託シテ居タモノ  
ニ思ハザル權利ヲ失シテ損失ヲ與ヘルコトニ相成リマスルカラ、是ハ法律改  
正ノトキノ例デモ常ニ此遷り變りノトキノ規定ハ附則ト云フコトニ相成ツテ  
居リマスルカラ、斯様ニ修正致シタインデアリマス、咄嗟ノ事柄デ成規ノ贊  
成者モ出來テ居リマセヌデ、幸ヒ御同意下サルナラバ、直ニ同意ト御呼ビヲ  
願ヒマス  
(「賛成ヤヤ」ノ聲起ル)

○星亨君(九十一番) ドウ云フ修正ニナルノデスカ、チヨシト聽漏シマシタ  
カラシテ、直ツタ文章ヲ讀上ゲマス、第一條中「満三十年ヲ満五年ニ改ム」  
ノ期間ハ本法施行前ノ保管金ニ關シテハ本法施行ノ日ヨリ起算ス」斯ウ云フ





收得ニ於キマシテハ、最初ニ其義務ヲ生ズル場合ニ於テハ、債権ノ額ノ千分ノ六デゴザイマス、即チ十筆ノ地所ヲ抵當ニ入レテ百圓ノ金ヲ借リルノニ、其義務ノ生ズルトキニ於テハ、六十錢ノ稅ヲ出シ、此義務ノ消滅シタトキニ於テ、却テ十筆ニ對シテ十錢ヲ、即チ一圓ノ稅ヲ出サネバ取消ガ出來ナイト云フヤウナ不都合ガ生ズルノデゴザイマス、之ガタメニ登記ノ取消ヲ怠リ、整理上ニ不都合ヲ來シ、又債主ニ於テハ甚シク苦痛ヲ感ズル稅デゴザイマスカ、ラレテ、是非共是ハ改正ヲセネバナラヌト云フ委員會ノ意見デゴザイマス、政府ハ唯歲入ノ減ズルガタメニ反對スルノデアリマシテ、之ヲ若シ豫算歲出ノ上ニ於キマシテ、幾分カノ減額ヲ生ジテ收支相償フ場合ニ於キマシテハ、決レテ絶對的ニ反對スルト云フ意味デハナカツト考ヘマスル、ドウカ本案ハ此報告書ノ通、ドウカ一件二十錢ト云フコトデ全會一致ヲ以テ御賛成アランコトヲ希望致シマス、尙斯様ナ簡單ナ案デゴザイマスカラシテ、ドウカ讀會省略テ御決議アランコトヲ希望致シマス

〔賛成ヤキ〕ノ聲起ル

○議長(片岡健吉君) 討論ニ附スル前ニ、チヨット御詰リスルコトガアリマス、此議事日程ノ第十登錄稅法中改正法律案ハ、鹽田忠左衛門君カラ、撤回レタイト云フ申出ガアリマシタガ、是ハ許シマシテ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス

○星亨君(九十一番) ナヨカト今ノハ撤回ニ極リマシタカ、此鹽田君ノハ……

○議長(片岡健吉君) 左様、撤回ニ御異議ナイト云フコトニ極リマシタ

○星亨君(九十一番) サウデスカ、ソレナラ宜シ

○議長(片岡健吉君) 本案ノ第二次讀會ヲ開クヤ否ヤノ採決ヲ致シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 第二次會ヲ開クコトニ御異議ハアリマセヌカ

○星亨君(九十一番) ドチラデゴザイマス

○議長(片岡健吉君) 唯今ノ分ハ第八ト第九デス

○星亨君(九十一番) 八ト九デスカ、八ハ委員長ノ報告デハ否決ニナフテ居リマス、サウスレバ第二讀會ヲ開クベカラズト云フ動議ヲ出シマス

〔賛成ヤキト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 二ツ合セテ讀題ニ供シテアリマスガ、第八カラ採決ヲ致シマス

○加藤六藏君(二百八十七番) 私ハ委員長ノ報告ニ賛成デアリマス

○重岡薰五郎君(百六十六番) 議長

○星亨君(九十一番) 第八ハ委員長カラ否決ノ報告ガ出テ居ル、第九ハ即チ可決ノ報告ガ出テ居ル、サウ致シマシタナラバ、第八ノ方ハ二讀會ヲ開クヤ否ヤ、又第九ノ方ハ二讀會ヲ開クヤ否ヤ、別ニ御採リニナラネバナルマイト考ヘマスガ、其事ハドウ云フコトニナサルノデコザリマスカ

○議長(片岡健吉君) 今星君ノ御尋ニ答ヘマスガ、委員長ノ方カラハ第八ハ否決ノ報告ニナフテ居リマス、第九ハ原案ノ通可決スルト云フコトニ報告ニナフテ居リマス、フレデ第八カラ順ニ決ヲ採リマス

云フヤウナ不都合ガ生ズルノデゴザイマス、之ガタメニ登記ノ取消ヲ怠リ、整理上ニ不都合ヲ來シ、又債主ニ於テハ甚シク苦痛ヲ感ズル稅デゴザイマスカ、ラレテ、是非共是ハ改正ヲセネバナラヌト云フ委員會ノ意見デゴザイマス、ノ上ニ於キマシテ、幾分カノ減額ヲ生ジテ收支相償フ場合ニ於キマシテハ、決レテ絶對的ニ反對スルト云フ意味デハナカツト考ヘマスル、ドウカ本案ハ此報告書ノ通、ドウカ一件二十錢ト云フコトデ全會一致ヲ以テ御賛成アランコトヲ希望致シマス、尙斯様ナ簡單ナ案デゴザイマスカラシテ、ドウカ讀會省略テ御決議アランコトヲ希望致シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 討論ニ附スル前ニ、チヨット御詰リスルコトガアリマス、此議事日程ノ第十登錄稅法中改正法律案ハ、鹽田忠左衛門君カラ、撤回レタイト云フ申出ガアリマシタガ、是ハ許シマシテ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス

○星亨君(九十一番) ナヨカト今ノハ撤回ニ極リマシタカ、此鹽田君ノハ……

○議長(片岡健吉君) 左様、撤回ニ御異議ナイト云フコトニ極リマシタ

○星亨君(九十一番) サウデスカ、ソレナラ宜シ

○議長(片岡健吉君) 本案ノ第二次讀會ヲ開クヤ否ヤノ採決ヲ致シマス

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 第二次會ヲ開クコトニ御異議ハアリマセヌカ

○星亨君(九十一番) ドチラデゴザイマス

○議長(片岡健吉君) 唯今ノ分ハ第八ト第九デス

○星亨君(九十一番) 八ト九デスカ、八ハ委員長ノ報告デハ否決ニナフテ居リマス、サウスレバ第二讀會ヲ開クベカラズト云フ動議ヲ出シマス

〔賛成ヤキト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 二ツ合セテ讀題ニ供シテアリマスガ、第八カラ採決ヲ致シマス

○加藤六藏君(二百八十七番) 私ハ委員長ノ報告ニ賛成デアリマス

○重岡薰五郎君(百六十六番) 議長

○星亨君(九十一番) 第八ハ委員長カラ否決ノ報告ガ出テ居ル、第九ハ即チ可決ノ報告ガ出テ居ル、サウ致シマシタナラバ、第八ノ方ハ二讀會ヲ開クヤ否ヤ、又第九ノ方ハ二讀會ヲ開クヤ否ヤ、別ニ御採リニナラネバナルマイト考ヘマスガ、其事ハドウ云フコトニナサルノデコザリマスカ

○議長(片岡健吉君) 今星君ノ御尋ニ答ヘマスガ、委員長ノ方カラハ第八ハ否決ノ報告ニナフテ居リマス、第九ハ原案ノ通可決スルト云フコトニ報告ニナフテ居リマス、フレデ第八カラ順ニ決ヲ採リマス

○重岡薰五郎君(百六十六番) 其前ニチヨクト其決議ノ方法ニ就キマシテ、先キニ議長ハ此一案ヲ一括シテ議題ニ供シヤウ、斯ウ云フコトニ御詰リニナラバ、テ異議ナシト考ヘル、之ヲ二ツニ割ルト云フ必要ハ決シテナインデアルニ附イテハ、議長ハ順序ヲ立テ、之ヲ分ケテ決ヲ採ルコトニ致シタノデアリマス、第八ハ第二次會ヲ開クベカラズト云フ委員長ノ報告通り御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、其ノ通決シマス、第九ニ就イテ採決致シマス、第九ハ第二次會ヲ開クニ御異議ハアリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 〔讀會省略〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 〔讀會省略〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、直チニ第二次會ヲ開クコトニ致シマス、是ハ修正説ガ出テ居リマス――鹽田忠左衛門君

○鹽田忠左衛門君(七十九番) 私ハ唯今御議シニナフテ居リマスル木村誓太郎君ノ案、登錄稅法中左ノ通り改正ス第二條第一項第一項第二十二號中「不動產每一個金拾錢」ヲ「每一件金貳拾錢」ニ改ム、第三條第一項第一項第二十二號中「船舶每一個金拾錢」ヲ「每一件金貳拾錢」ニ改ム、斯ウ云フ御案デゴザイマス、私ハ之ヲ五錢ニ致シタイト申ス案デゴザイマス、其案ハ則登錄稅法中第二條第一項第二十二號中「不動產每一件金貳拾錢」ニ改ムルトアルヲ每一个金五錢ニ改ム第三條第一項第一項第二十二號中「船舶每一件金貳拾錢」ニ改ムトアルヲ

〔每一個金五錢〕ニ改ムト修正致シタイ意見デゴザイマス、ソレハ如何ト申シマスルト、此金ヲ借リマスルニハ誠ニ迷惑ナモノデゴザイマシテ、借入レマストキニモ、亦登錄稅ヲ拂ヒマス、第一ニハ所有權ノ登記ヲシテナイ人ハ、登記ノ所有權ノ證明ヲ受ケテ、裁判所ニ出テ登記ヲ受ケマス、サウシテ其證明ヲ受ケマシテカラ、裁判所ニ所有權ノ登記ヲ經マシテ、サウシテソレヲ書入レヲ致シマスノデゴザイマス、其金ニハ各々印紙ヲ貼用致シテ書入レ致シマスノニモ、

〔後ニ於キマシテ取消シマス節ハ、又抹消稅ガアリマスノデス、是ハ甚ダ私杯ハ餘リスウ云フ稅ノ毎度拂ルヤウニナリマシテハ迷惑ニ思ヒマスルカラ、寧ロ此抹消稅ハナイ方ガ宜カラウト云フ考ヲ持チマシタ、ケレドモ今日ノ際ニ於テハ無手數料デ仕事ヲスル譯ニモ參リマセヌカラ、一筆ノデ、又金ヲ借リマスルニモ周旋人ニハ手數料モイルノデゴザイマス、其後ニ於キマシテ取消シマス節ハ、又抹消稅ガアリマスノデス、是ハ甚ダ

〔マシタケレドモ、重岡君ノ一件十錢ノ御議案ガ出テ居リマシタ、ソレガカラ、此抹消稅ハナイ方ガ宜カラウト云フ考ヲ持チマシタ、ケレドモ今日ノ際ニ於テハ無手數料デ仕事ヲスル譯ニモ參リマセヌカラ、一筆ノデ、又金ヲ借リマスルニモ周旋人ニハ手數料モイルノデゴザイマス、其後ニ於キマシテ取消シマス節ハ、又抹消稅ガアリマスノデス、是ハ甚ダ

〔マシタケレドモ、重岡君ノ一件十錢ノ御議案ガ出テ居リマシタ、ソレガカラ、此抹消稅ハナイ方ガ宜カラウト云フ考ヲ持チマシタ、ケレドモ今日ノ際ニ於テハ無手數料デ仕事ヲスル譯ニモ參リマセヌカラ、一筆ノデ、又金ヲ借リマスルニモ周旋人ニハ手數料モイルノデゴザイマス、其後ニ於キマシテ取消シマス節ハ、又抹消稅ガアリマスノデス、是ハ甚ダ



○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ九名ノ委員ヲ議長ガ指名スルコトニ致シマス、議事日程ノ第十二、議員瀆職ニ關スル法律案第一讀會、議案ノ朗讀ヲ省略致シマス、神鞭知常君

第十二 議員瀆職ニ關スル法律案(神鞭知常君)

議員瀆職ニ關スル法律案  
右成規ニ據リ提出候也

明治三十二年十一月四日

第一讀會

提出者 神鞭知常 尾崎行雄 武富時敏 安川繁成

贊成者

花井卓藏 河野廣中

外百十二名

議員瀆職ニ關スル法律

刑法中官吏瀆職ノ罪ニ關スル條項ハ貴族院議員衆議院議員府縣會議員郡會議員市町村區會議員府縣參事會員郡參事會員市參事會員其ノ他法律命令ヲ以テ定メタル議員及委員ニ適用ス

○尾崎行雄君(百一十六番) 議長——提出者ノ意見ヲ述べマス

○議長(片岡健吉君) 尾崎行雄君

(尾崎行雄君演壇ニ登ル)

○尾崎行雄君(百一十六番) 諸君、本案ハ極テ簡單ナルモノデ、刑法中官吏瀆職ニ關スル罪ト云フ條項ガアリマスルガ、其條項ヲ適用セラル、範圍内ニ於テ、總テ貴族院議員、衆議院議員、府縣會議員、郡會議員、市町村區會議員、府縣ノ參事會員、郡ノ參事會員、市ノ參事會員、其ノ他法律命令ヲ以テ定メタル議員及委員ニ適用スト云フダケノ趣意デアリマス、法律命令ヲ以テ定メタル議員及委員ト云フノハ、鐵道會議議員デアルトカ、或ハ土木會議ノ議員デアルトカ、一時大ニ流行シタル諸般ノ議員デアリマスガ、是等ニ總テ適用シタイト云フ趣意ニ外ナラヌ、全體凡ソ公ケノ職務ヲ持ッテ居ル人ガ其職ヲ瀆スペキ行爲ヲ爲スニ當ッテハ、國ノ法律ハ必ズ之ヲ問ハナケレバナラヌ咎ノモノデアッテ、其間ニ官吏デアルカラ之ヲ問フ、官吏デナイカラ問ハヌト云フ區別ノアルベキ譯ノモノデナイト思ヒマスル、故ニ政府ハ曩ニ二十二年頃ト思ヒマスガ、公吏——公吏ニハ總テ官吏ニ關スル條項ヲ適用スルト云フコトニ法律ヲ以テ定メテアリマスルガ、マダ議員其他茲ニ數ヘ上ゲタルモノニ附イテハ其事ハ定フテ居リマセヌ、然ルニ不幸ニシテ收賄收賄其他汚行ヲ爲シテ其職務ヲ瀆スト云フコトハ、間ニ風評トシテハ貴衆兩院ノ議員ノ間ニモ聞エ、又府縣會議員、郡會議員、其他參事會員等ニ附イテハ、殆ド風説ノ一大缺點ト考ヘルカラシテ、願クハ此法律ヲ定メテ是等ノ缺點ヲ補ハウト問フ明文ノナイタメニ、今日ハ其罪跡明カナリト雖モ尙ホ之ヲ無罪ニシテ過去ルト云フコトニナラテ居リマス、是ハ國ノ公德ヲ維持スルガタメニ、法文上テスノ如キ法文ヲ提出スルト云フコトノ一條ハ、最モ悲ムベキコト、思フ若

シモ此會議ニ、議員中ニ風評ニモ上ルダケノ汚行スラモ爲ス者ガナケレバ、無論斯ノ如キ法案ヲ提出スルノ必要ハアリマセヌ、又繼シソレガアッテモ他ノ國々ニ於ケルガ如ク、貴衆兩院即チ帝國議會ノ權限ナルモノガ廣クアリマシタナラバ、言葉ヲ換ヘテ言ヘバ、日本ノ如ク狹小デナカツタナラバ、此等ノ汚行ヲ爲シタ者ガアルニ當クテ、議院自ラ之ヲ調べ、議院自ラ之ヲ懲罰スルコトガ出來マスル、或ハ監禁スルコトモ出來、或ハ罰金ヲ科スルト云フコトモ出來マスルガ、即チ英吉利ノ如キ、亞米利加ノ如キ、其他司法權ノ一部分ヲ議院ガ持ッテ居ル所ニ於テハ、唯己ノ議會ヲ組立て、居ル所ノ人員ヲ、我國ニ於テ云フ所ノ懲罰以外ニ、最モ重イ監禁若クハ罰金ヲ科スルト云フダケニ議院自ラ罰スルコトガ出來ルバカリデナク、議院以外ノ者ト雖モ議員ヲ侮辱シタル者ニ附イテハ自ラ是ヲ罰スルコトガ出來ル、然ルニ不幸ニシテ我國ニ於テハ憲法其他法律上帝國議會ノ權限ナルモノガ、痛ク狹縮セラレテ我國ニ於テ居リマスルガ故ニ、議院自ラ取締ヲ立テルコトハ出來マセヌ、懲罰ト云フ方法ハアリマスケレドモ、其範圍ハ極テ狹クシテ證人ヲ喚びノ權利モナク、裁判所ヲ開いて、議院自ラ嫌疑者ヲ裁判スルノ權能ヲ持ッテ居ラナイ、是ハ帝國議會ノタメニ悲ムベキ所ノ一事デアル、他ノ一事ハ縱シ其權能ガナクテモ、其ヤウナ人若クハソレ等ノ風評ヲモ立テラル、人スラナケレバ、尙ホ斯ノ如キ法案ヲ提出スル必要ハアリマセヌガ、不幸ニシテ吾國ニ於テハ今日二者兼ネ備ツテ居ル、或ハ議會ヲ瀆スノ風評ヲ立テラル、者モアリ、又是アルニ方ツテ之ヲ處分スルノ權能ヲモ帝國議會ハ持ッテ居ラナイ、此一ツノ缺點トモ申スベキモノアリガタメニ、此法案ヲ貴衆兩院議員ニマテ適用シナケレバナラヌト考ヘテ、ソレヲ加ヘテアリマス、又府縣會議員以下ノ者ニ至リマシテハ、從來全國各地ニアシタ所ノ事跡ニ就イテ見マシテモ、隨分參事會員等ガ其職務ヲ瀆スベキ行ヲ爲シタコトバ、屢々アリマシテ、司法處分ニモ付セラレントスル場合ニ至タ者スラ隨分澤山アリマスケレドモ、如何セシ法文ガ缺ケテ居ルガタメニ其罪アタテ其罰ヲ免ル、ト云フ有様ニ陥ッテ居ル、故ニ主トシテ是等ノモノヲモ加ヘタイ、而シテ此法案ヲ今日可決スルト云フコトハ、一面カラ考ヘレバ國ノダメニ甚ダ悲ムベキコトデアリマスガ、サリトテ僅ニ其醜ヲ掩ウテ、サウ云フコトガナイハト云フ顏付ヲ致シテ居リマスレバ、恰モ「ペスト」ノ蔓延スルガ如ク(ヒヤク)ト呼フ者アリ)愈々蔓延致シマスル故ニ自ラ淨ウスルノ必要ヲ感ジ、罪惡ノ根源ヲ淨ウシ、司法處分ノ力ヲ藉リテ之ヲ淨ムルノ已ムヲ得ザルヲ感ジタノデアリマス、而シテ議員ガ此貴衆兩院ニ關スル點ニ附イテ、司法處分ニ係ルト云フコトハ、何カ不體裁ノヤウニ考ヘル人ガアルカ知レマセヌガ、是ハ憲法及附屬法律ガ今日ノ儘ニアル場合ニ於テハ、如何ナルトキデモ已ムヲ得ヌノデアリマス、現ニ司法處分ヲ藉リテ議員ガ自ラ體面ヲ維持シテ居ルト云フコトハ、此法律ガ通過シテ始テ起ルノデナクシテ現在ト雖モ其通デアル、即チ明治二十二年頃ニ發布セラレタ議員保護律ナルモノハ、議長ノ體面ヲ瀆シ、議員ヲ侮辱シタト云フヤウナ、總テ議會ニ關スルコトハ、司法處分ヲ藉リテ罰スルコトニナラテ居リマス、故ニ此法ガ通過シテ始テ其事が起ルモノデナクシテ、帝國議會ノ權能ノ相違ヨリシテ、歐米ニ於テ議院自ラ處罰スルコトヲ、我國ニ於テハ其權能ガ足ラザルガタメニ司法處分ニ依託シテ居ルコトハ、今日既ニ成立ツテ居ルコトデアル、之ヲ加フルガタメニ

議會ノ體面ガドウナルト云フガ如キ疑ハ、少モナイ次第ニアリマス、而シテ此議案ニ附イテハ政府モ必ズ歡シテ贊成セラル、コトニ考ヘル、現ニ司法省中ニ於テ設ケタル此刑法改正ニ關スル委員ニ於テハ、是等ノコトニ附イテ既ニ成案ガアシテ、議員ノ收賄罪ヲバ音ニ處罰スルノミナラズ、今日ノ官吏ノ罪ヲ處罰スルヨリ尙ホ一層強ク重ク處罰シヤウト云フ成案ガ成立フテ居ルサウデアリマス、若シ棄テ、置キマスルナラバ、間ニ合ハヌ、ソレヲ待ツ譯ニハイカヌ、ソレハ此議會ニハ無論出マスマイン、又明年ノ議會ニ於テモ必ズ出ルト云フコトノ保證ハ出來ヌガタメニ、本員等ハ此案ヲ提出シタノアルガ、免ニ角時機ノ遲速ハアルケレドモ、議會自ラソレ等ノコトヲセズニ置イテモ、政府ハ慥ニ行フト云フ議論ハ、政府部内ニ餘程力アル議ト爲フテ居ルニ達ナイ、即チ成案ノアルハ其證據デアルト思ヒマスカラ、政府モ歡シテ之ニ贊成スルデアラウ、加之ナラズ若シ政府ガ之ヲ提出シタルトキニ當ブテハ、公平ナル議會ト雖モ感情ノ行違カラ、議會ニ對シテ無禮デアルト云フ議論ノ起ラヌトモ考ヘラレヌ、即チソレガタメニ政府ノ苦ムコトハ一方ナラヌコトデアラウガ、今此提議ニ贊成スレバ、クレ等ノ苦痛攻撃ヲ免ル、コトガ出來ルノデアル、又吾ニ反対スル所ノ諸君ガ、歡シテ贊成セラル、ニ違ヒナイト思フノハ、此議會ノ神聖ヲ保チ、議會ノ腐敗ヲ淨ムルト云フコトハ、彼ト此トノ間ニ少モ相違ハナイノデアリマス、故ニ其點ニ關スル熱心ハ吾ミト少モ異ナル所ハナイト考ヘマスカラ、反対ノ諸君モ歡シテ此案ニハ贊成セラル、ニ違ヒナイト思フ、序ニ他ノ國ニ於ケル先例ヲ一二御参考ノタメニ供シテ置キマスレバ、亞米利加合衆國ノ刑法ニ於テハ、代議院ノ議員即チ日本ノ衆議院ニ當ハ其求メ又ハ受ケタル所ノ金高三倍以下ノ罰金ニ處シ三年以下ノ禁錮ニ處ス」ト刑法ニ明記シテアルヤウデアリマス、又英吉利ノ方ニ於キマシテハ總テ刑法等ノ力ヲ籍ラズシテ、議會ガ自ラソレ等ノ犯罪ヲ處分スル權能ヲ持テ居リノ議員又ハ吏員ニシテ其地方議會ノ事務ニ關シ賄賂ヲ求メ又ハ受ケタル者又マスガ故ニ、刑法ニハ明文ハナイ、亞米利加ノ議會モ處分スル權能ヲ持テハ居ルガ、刑法ト議院ノ例規トニ於テ之ヲ處罰スルコトニナッテ居ルト思フ、英吉利ノ刑法ニハ地方議會ニ附イテハ明文ガアリマス「地方議員又ハ吏員ニシテ其地方議會ノ事務ニ關シ賄賂ヲ求メ又ハ受ケタル者又ハ是等ノ議員又ハ吏員ニ對シテ賄賂ヲ贈リタル者ハ收賄罪ヲ以テ論シ二年ノ禁錮五百磅ノ罰金ニ處ス前項ノ罪ヲ犯シタルモノハ七箇年間公共ノ職務ニ從事スルコトヲ得ス」是ハ地方議會ニ對シテ其罪ヲ問フ所ノ刑法ノ明文デアル、地方議會ハ裁判權ヲ持タナシ故ニ、是等ノコトヲ刑法ニ於テ定メ、帝國議會ハ裁判權ヲ持テ居ルガ故ニ、議院自ラ犯罪者ヲ取調ベテ之ヲ禁錮又ハ罰金ニ處スルト云フコトニ爲シテ居ル、而シテ議員ニ對シテ賄賂ヲ贈ッタ者ヲ單ニ其議員ヲ侮辱シタルノミナラズ、議會全體ニ對スル侮辱罪トシテ英吉利アタリデ取扱シタル事例ハ昔カラ多々アリマス、今本員等ノ提出シタル議案ニ於テハ、賄賂ヲ贈ッタ者ヲ如何ニスルト云フコトハ規定シタル方ガ宜シイカトモ思ヒマシタガ、我刑法ノ現在ノ有様ガ多クハ勵キ掛ケテ、惡ルイコトヲサセタ者ヲ罰セズ、ソレヲ受ケタ者ヲ罰スルト云フコトニナフテ居ルガ故ニ反シテ居ルハ此衆議院ノ選舉ニ關スル罰則ダケデアラテ、他ノ多クハ其主義デ貫イテ居リマス、故ニソレ等ノコトハ廳テ刑法全體ヲ修正シテ辯護ヲ合セル時機ヲ俟フテ、今日ハ何ヨリノ急

- 議長(片岡健吉君) 質問デスカ  
○龍野周一郎君(五十一番) 質問デハアリマセヌ  
○鰐長(片岡健吉君) ツレデハ反対デスカ  
○龍野周一郎君(五十一番) 反対デモアリマセヌ  
○議長(片岡健吉君) 何デスカ  
○龍野周一郎君(五十一番) 言ヘバ分リマス、唯今尾崎君ヨリ種々御説明ガアリマシタガ、本案ハ重大ナル案デアリマスカラ、吾ミハ精密ニ調査シタ上、龍野周一郎君(五十一番) 反対デモアリマセヌ  
○議長(片岡健吉君) 何デスカ  
○尾崎行雄君(百二十六番) 是ハ強テ一日二日ヲ争フ問題デモアリマセヌガ故ニ、出來ルダケ備ハランコトヲ望ミマス、故ニ本員ハ委員付託説ガ出レバソレニ贊否ヲ決シタトイト思ヒマスカラ、委員ニ付託シタトイト考ヘマス  
○議長(片岡健吉君) 「贊成タシト呼フ者アリ」  
○議長(片岡健吉君) 委員付託説ニ附イテハ御異議アリマセヌカ  
○議長(片岡健吉君) 「異議ナシト呼フ者アリ」  
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、委員ニ付託スルコトニ致シマス、九名ノ特別委員ヲ議長ガ指名シテ御異議アリマセヌカ  
○鈴木摠兵衛君(九十六番) 數ハ十八名トシタイ考デアリマス  
○議長(片岡健吉君) 十八名說ガアリマスガ、贊成ガナイト認メマス  
○議長(片岡健吉君) 「贊成ト呼フ者アリ」  
○議長(片岡健吉君) 九名デ御異議アリマセヌカ  
○議長(片岡健吉君) 「異議ナシト呼フ者アリ」  
○議長(片岡健吉君) ソレデハ九名ノ委員ヲ議長カラ指名スルコトニ致シマス  
○恒松隆慶君(百四十三番) 私ハ次ノ日程ノ三稅復活問題ハ、一括シテ議題ニ供セラレントコトヲ希望致シマス  
○議長(片岡健吉君) 恒松隆慶君カラ十三十四十五ノ日程ヲ一括シテ議題ニ附シタトイト云フ動議ガ出マシタガ、御異議アリマセヌカ  
○神鞭知常君(二百九十八番) 私モ一緒ニ説明ヲシヤウト思ヒテ居リマスガ、併ナガラ採決ノ場合ニハ一括ト云フコトニハ往キマスマイガ、免ニ角モ説明ハ一緒ニシタトイト思ヒマス  
○議長(片岡健吉君) 決ヲ採ルトキニハ固ヨリ別々ニ致シマスガ、今ハ一括シテ議題ニ供スルコトニ御異議アリマセヌカ  
○議長(片岡健吉君) 「異議ナシト呼フ者アリ」  
○議長(片岡健吉君) 御異議ナケレバ、議事日程ノ第十三第十四第十五ヲ一括シテ議題ニ供シマス、議案ノ朗讀ハ省略致シマス、神鞭知常君

第十三 地租條例中改正法律案(尾崎行雄外四)

第一讀會

右成規ニ據リ提出候也

明治三十二年十一月四日

提出者 尾崎行雄

贊成者 星 松三郎

外七十五名

地租條例中左ノ通改正ス  
第一條中「第二項」ヲ削ル

附 則

此ノ法律ハ明治三十三年分ヨリ施行ス

第十四 郵便條例中改正法律案(尾崎行雄外四)

第一讀會

郵便條例中改正法律案(十三名提出)

右成規ニ據リ提出候也

明治三十二年十一月四日

提出者 尾崎行雄

贊成者 星 松三郎

外七十三名

郵便條例中左ノ通改正ス  
第十七條中第一號第二號ヲ左ノ如ク改ム

第一種郵便物 重量二匁毎ニ(一匁未満共)

一 葉書 一 葉書 一 葉書 一 錢

第二種郵便物

葉書 往復葉書

此ノ法律ハ明治三十三年四月一日ヨリ施行ス

第一讀會

第十五 醬油稅則中改正法律案(尾崎行雄外四)

第一讀會

醤油稅則中改正法律案(十三名提出)

右成規ニ據リ提出候也

明治三十二年十一月四日

外四十三名

贊成者 星 松三郎

外七十三名

醤油稅則中左ノ通改正ス  
第二條中「但書」ヲ削リ造石稅ヲ左ノ如ク改ム

造石稅 酱油ハ 諸味一石ニ付 金一圓

附 則

此ノ法律ハ明治三十三年一月一日ヨリ施行シ同日以後ノ査定ニ係ル醤油ニ

ハ其ノ製造著手ノ時期ニ拘ラス此ノ法律ヲ適用ス

(神鞭知常君演壇ニ登ル) 諸君ニ又僕ノ聽キニクイ聲ヲ以テ御静聽ヲ願

ヒマスルデゴザイマス、此三稅ヲ復舊スルト云フ議案ハ、實ニ私等ノ非常ニ

熱心ニ希望スル所デゴザイマスカラ、豫メ御断フシテ置キマスガ、思フヤウニ口ノ利ケナイ神鞭デゴザイマスカラ、先達ノ井上君ノヤウナ、アノ何ト云ウテ宣イカ分ラメヤウナ質問ヲドウゾ止メテ、御討議ヲ希望致シマス、三稅ヲ復舊シタメト云フノハ地租ト、醤油稅ト、郵便稅トデゴザイマス、其金額等ノコトハ諸君皆御熟知ノコトデアクト、一々本員ガ竝ベ立ツルヲ要シマセ

ヌト思ヒマス、第一地租ニ附イテ論ジマスレバ、我國ハ事實上今日マデハ農

ヲ以テ立ツテ居ルノデアリマス、無論地面ニ限ガアリマスカラ、ドコマデモ農バカリヲ以テ國ヲ立ツルト云フコトハ望マレマセス、併ナガラ農業ナルモノガ此國ノ諸般ノ商工業ノ基ニナルモノデアリマス、無論前年來私杯ガ熱心シタ綿ノ如キハ、工業ノ原料アルガ、此國デハ十分ナコトハ出來ナイ、其他

原料ヲ外國ヨリ仰イデ工業ヲスルト云フコトハ、無論大ニ發達セニヤナラヌガ、要スルニ現今ノ有様尙多年ノ間ハ、多クノ年ノ間ハ、此國ハ農業が國本

デゴザイマス、其國本ト爲ル農業ニ對シテ租稅ヲ輕ウシテ追々進マニヤナラヌト云フコトヲ望ムニハ適當デアレ、追々國ニ近ク文明が進ンデ行クト云フ真晝間ニ旭日ノ昇ラントシテ居ルトキニ、却テ地租ヲ増スト云フヤウナコト

ハ、何ノ事デアラウカト思フノデアリマス、併シソレモデス、大況ガサウ云

フドンナ無理デモシテ此ノ財政ヲドウカセニヤナラヌト云フ場合ナラバ、マダシモ、東洋ノ多端ノ日トハ申シナガラ、今日ノ景況ハ今將ニドコニドウ云フ敵

ガ現レテ居ルト云フトキアリマセス、而シテ此馬鹿氣タル增稅ガ何ニ依ッテ必要ニナタカト云ヘバデス、彼ノ戰後ノ經營或ル諸君ガ言ハル、積極的

方針ニ依シテ之ヲ必要トスルニ至ツタノデアル、而シテ其積極の方針ナルモノハ何フルノカト云ヘバデス、無論海軍ノ擴張モアリマスルガ、陸軍ノ擴

張ガ其最モ大部分ヲ占メテ居ルノデアル、本員ト雖モ軍防ノコトハ、最モ忽セニスベカラザル所ノモノデアツテ、ワレノ整備スルコトヲ決シテ嫌ノデハアリマセヌ、若シ一切ノコトガ許スナラバ、整備ノ上ニモ整備ヲ盡シタイ、併ナガラ今日ノ大況上ニ於テハ、凡ソ程度ト云フモノヲ考ヘナケレバ、ナラヌト思フノデス、其程度如何、其程度如何ト云フコトハ、此國ノ實力ニ於テ之ニ動シ得ルト云フコトガ、最モ大切デアル、近イ例ヲ取リマスレバ、昔ノ武士ガ刀ヲ作ルニ、長イ刀ノ利益ノアルト云フコトハ知ルテ居ルデアラウガ自分ノ力ノ足ラナノ程振回セバ身體ガ倒レルヤウナ刀ヲ持ツタラバ寧ロ厄介ニナルデアラウト思フ、今日ノ陸軍ノ軍制ガ、マサカ日本ニ持切レナイ今比較シタ刃ノヤウニナルト云フコトヲ本員ハ言ヒタクナイ言ヒタクナイガ、國力ノ方カラ申スト云フ戦念ナガラフレニ近イ、其譯ハデス、豫算總額凡ソ貳億三千幾百万圓ニナツテ居ル、併ナガラ其中ニ就イテ實際人民ノ負擔ニ屬スルモノヲ舉ゲマスレバ、一億六千万内外デアル、ソレハ郵便ノ收入マデモ其他ノ官業ノ收入中カラ、鐵道ノ利益金位ヲ除ケバ、即チ一億六千万圓ヨリナラナイ、無論此一億六千万ト云フノガ又相應ニ大ナル高デアル、本員等ノ同志者間ニ於テ日本ノ國力ヲ調ベテ幾様ニモ調ベラシテ貴ヒマシタ、殊ニ熱心ナル同志者ハ種々ノ調ラシマシタガ、國力總體ガドウシテモ百億カラ、多クテ百二十億ノ間ヨリ出入シナシ、而シテ其國力カラ生ズル國民ノ總體所得ト云フモノハ、十四億カラ十六億ノ間ヨリドウ調ベテモ外ニ出ナシ、其十六億ノ一番高イ所ヲ手本ニ取リマシテモ——目安ニ取リマシテモ、丁度一億六千萬圓ナル、國民ノ實際ノ負擔ガ一割ニ當ツテ、成ル程此邊ヨリ先ギヘ進ム

ヨリ當ラナイ歲入デアルカラシテ、其一人一年四十圓デ暮サニヤナラ  
使フ所ノ公債、二十七八年ノ役ノ戰死者及多數ノ戰死者ノ功ニ依ツテ勵キヲ  
共ニセラレタ此有勳諸君ノ持歸ラレタル償金ト云フモノニ依ツテスル仕事デ  
アルカラ、是ハ無論別ニ置イテ置カニヤナラヌ、本員ハタッタ一人ニ年々四  
圓位ヨリ納ムルコトノ出來ナイト云フヤウナコトハ、永ク此儘デ置イテ置  
クコトハ、決シテナラナイト思ヒマス、ドウシテモ所謂積極的ノ方針ヲ  
執リマシテ、之ニ十倍ヤ十五倍ノ負擔ニ易々ト堪ブルヤウニナラナケレバ、  
何程コンナ著物ヲ著ケ、或ル他國ノ真似ヲシテ居ツタ所ガ、實際ニ於テ何モ  
威張レタモノノデモ何デモナイト思フノデス（拍手起ル「ヒヤ／＼」ト呼フ者ア  
リ）而シテ其此ノ如キ望ニ至ラシメント欲スルナラバ、此租稅ヲ成ルベク辛  
抱ノ出來ルダケ辛抱シテ、サウシテ國民ニ追ニ所謂眞實ノ積極的ニ進メル資  
本ヲ持タセニヤナラヌノデアル（「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ拍手起ル）本員ハ  
地租ニ於テハデス、繰返シマスレバ國民ノ大ニ發達スベキ資本ニ充テルタメ  
ニ、而シテ今ノヤウニ無理ニ歲出ヲ張ツテ置クト云フト、折角精銳ヲ盡シテ居  
ル陸海軍ノ當局者ノ骨折ンタ、我國民ノ最モ少壯ナル有爲ノ人ヲ遊バシテ鬱古  
シタ精銳ノ軍人ヲ實際ニ使フコトガ出來ナイカラ、之ヲ一朝事アツタトキニ  
ハ何時デモ直ニ起ツテ勤クコトノ出來ル資本ヲ造ルタメニ、此地租ヲ復舊シ  
タイト云フ、望デアリマス（拍手起ル「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ）醬油稅郵便  
稅モ同一デゴザイマス、殊ニ醬油ノ如キハ、丁度外國ノ鹽デゴザイマス、  
日本デハ醬油ト云フモノヲ使フ、鹽カラ見レバ豆ノ汁ヤ何カデ製造ヲ加ヘタ  
モノデ、普通ノ外國ノ鹽ヨリハ奢ツタモノノデアルト云フヤウナ考カラ、此稅  
ノ超過サル、コトモ氣ニシナニイ諸君ガアルカモ知レナイガ、我國ノ慣習ハ今  
日ニ至ツテハデス、何シボ諸君ガコシナ洋服ヲ著テ居ツテモ、家ヘ歸ルト浴衣  
ヲ著タイト同シ程ニ、醬油ト云フモノハ他ノ國ノ鹽ト同シコトデアリマスゾ、  
故ニ責メテハ之ヲ復舊シタトイト云フノデアリマス、郵便稅ハ是ハ少シ主義ガ  
違ヒマス、郵便稅ハ金ヲ要スル點カラ國民ニ餘力ヲ與ヘタイト云フ點カラ吾  
例ノ一箇月分ニ九ヲ掛ケタモノノデ勘定スルト云フト、豫算ノ金高が出ルンダ  
ヘバ、同ジコトデアルガ、私ハ之ヲ復舊シタ方が歲入ガ多クナルデアラウト信  
ズルノテ、聞ク所ニ據リマスレバ本年ノ郵便稅ニ對スル政府ノ收入豫算ハ制  
規ニ依ツテ、某々ノ四箇月ノ實收入ヲ計算シテ、ツレニ是マテ用ヒ來ツテ居ル慣  
例ノ一箇月分ニ九ヲ掛ケタモノノデ勘定スルト云フト、豫算ノ意味ノ政府委員ノ答辯ガアリマシ  
タ、實ニ哀レナル話、年頭狀ノ増スノヲ漸ク見込ンデ豫算ニ剩餘金ヲ書込ムト  
ソレ程精密ニハナカラタガ、十二月カラ一月中ノ年頭狀ヤ何カガ澤山殖  
ユルカラ、豫算ハ見込違ガナイ積ダト云フ、政府委員ノ答辯ガアリマシ  
ニ餘分ニ掛ケテアルト云フコトヲ承リマス、過日豫算委員ノ質問ノトキニモ  
ソレ程精密ニハナカラタガ、十二月カラ一月中ノ年頭狀ヤ何カガ澤山殖  
ユルカラ、豫算ハ見込違ガナイ積ダト云フ、政府委員ノ答辯ガアリマシ  
タ、實ニ哀レナル話、年頭狀ノ増スノヲ漸ク見込ンデ豫算ニ剩餘金ヲ書込ムト  
云フヤウナ事ハ、已ムヲ得ヌコトデハアリマスケレドモ、政府委員ト雖モ實ニ  
心ナラヌコト、嘸苦心シテ答辯シタデアラウト想像ノ至リニ堪ヘナイノデ

アリマス、之ニ反シテ是ハ復舊シマスレバ幸ニ苦シイ中デモ全國民ガ一致シ  
テ勉強シテ居ル今日デアリマスカラ、郵便ノ如キモノハ十分殖エテ啻ニ  
啻ニ今日ノ豫算ニ達シナイコトヲ憂フルニ及バザルノミナラズデス、或ハ今  
日ノ豫算ヨリモ超過スルニ至ルデアラウトモ期望スル位ナ譯デアリマス、今  
日ハ此説明ヲサシテ貰フト云フコトデ、大變色ミト考ヘテ來マシタケレドモ、  
残念ナガラセウ早ヤ實ニ其苦シイ聲デゴザイマスガ、アトハ贊成諸君ハドウ  
ゾ助太刀ヲ希望致シマス

(政府委員大藏次官法學博士男爵田尻稻次郎君演壇ニ登ル) ○政府委員(男爵田尻稻次郎君) 今日ハ近來世ニ喧傳シテ居リマスル所ノ所謂三稅復舊案ガ、當議場ニ上リマシテ將ニ議論ニ瓦ラントスル場合デゴザイマス、誠ニ容易ナラザルコトデアリマスルカラ、政府モ之ニ對シテ一言意見ヲ發表スルノ必要ヲ認メマスルカラ、暫ク此演壇ヲ拜借仕リマスル、抑ニ三稅ナルモノハ申スマデモナク戰後經營ヲ全ウシ、國運ノ發達維持ヲ圖リマスルガタメニ第十三議會ニ於キマシテ、議員多數諸君ノ熱誠ナル協贊ヲ受ケマシテ成立シタル譯ニアリマス(「ノウ／＼」ト呼フ者アリ又「然リミミ」ト呼フ者アリ) 大ニ然リ、而シテ其協贊ヲ得マシタルガタメニ、茲ニ始メテ國務疏通ノ端ヲ啓キマシテ、誠ニ上下議員諸君ノ功ヲ多トスル所デアルコトハ、最早是ハ世ニ隱レナキコトニアリマス(「ノウ／＼」ト呼フ者アリ) ノウデハゴザイマセヌ、又政府ハ致々汲々トシテ諸般ノ經營ニ從事シマシテ、即チ此多數議員諸君ノ協贊セラレタ所ニ附イテ、事ヲ經營シテ參リマスル今日デアリマス、而シテ此事ニ附イテ著々歩ヲ進メマシテ往クト云フコトハ、今日ノ事實ニ徵シテ最早是レ亦疑フベカラザルコトニアリマス、政府ハ斯ノ如キ時機ニ際シマシテ斯ノ如キ巨額ガ歲入ノ減少ト云フコトニ同意ヲ表シ能ハザルト云フコトハ、最早多言ヲ要サナイコト、考ヘマス、カルガ故ニ政府ハ三稅復舊ニ對シテハ絶対ニ不同意ヲ表シマス

○議長(片岡健吉君) 龍野周一郎君  
○高木正年君(百二十八番) 質問ガアリマス  
○議長(片岡健吉君) 龍野周一郎君ニ登壇ヲ許シマシタ

周易

○龍野周一郎君(五十一番) 諸君、唯今ハ進歩黨ノ領袖ニシテ而モ學術經驗ニ富マレル、我三百ノ代議士中ニ於テモ老實ノ聞エ高キ神鞭君ノ熱心ナル御寅就、後、ヲ受クヤシテ、不肖、即チ青年、政治台頭アリ、寅就、故く、

演説ハ從口授受けミテ不肖ノ如キ青年ノ政治家が反對ハ演説云致フト云  
フコトハ誠ニ榮トシテ深ク喜ブ所アリマス、本員ハ唯今日程ニ上ツテ居リ  
マスル此三稅復舊案ニハ反對ヲ致シマシテ、斯ノ如キ案ハ委員ニ付託スルノ  
必要モナシ、當讀會ニ於テ速ニ大多數ヲ以テ否決セラレントノ趣意ヲ陳述  
致サウト云フノアリマス、其前ニ於キマシテ本員ハ一個ノ希望トシテ、我  
衆議院ノはマデノ慣例、否ナ慣例ト云フヨリハ、寧ロ風習ヲ直シタイト云フ  
希望ヲ述ベマス、是マデ衆議院ニ於テハ大ナル問題ニ附イテモ成ルベク議論  
ハセナイヤウナ風習ガアリマシタガ、立憲代議政體ハ議論政體デアル、憲法  
政治ハ言語政治デアル、然ルニ國民ノ利害休戚ニ係ル大問題ニ就イテ、僅カ  
二十分ヤ三十分ノ演説デ直チニ決定ヲスルト云フコトハ、四千万同胞ニ對シ  
テモ甚ダ不親切ノ事ニアラウト考ヘル、是ニ於テ吾々ガ此演壇デ演説ブ致シ  
マスルノハ、我同僚三百ノ諸公ニ向シテ演説スルニアラズシテ、四千万ノ同胞、

否ナ、寧ロ中外國民ニ向ッテ、吾ミハ意見ヲ吐露スルモノデアルト信ズルノデアル、故ニ今後ニ於テハ小問題ハ率ザ知ラズ、會期切迫ノ場合杯ハサテ措キマシテ、殊ニ今年ノ如キ讃秦少クシテ休日ノ多キ、即チ此閑散ナル會ニ於テハ、大ナル問題ニ就イテハ十分諸君ト研究ヲ致シテ、眞理ヲ發見シタル上ニ於テ決定ヲ致シタイト考ヘルノデアル、モウ一ツハ諸君ト吾ミハ將來ハ政黨ノ首領ヲ以テ内閣ヲ組織シヤウト希望スル者デアル、然ルニ諸君ハ此議場ニ於テ進歩黨ノ諸君ハ、自由黨ヲ指シテ自由黨ト立派ニ攻撃ヲセズシテ、唯或ル派ノ者ガト云フガ如キ穩ナル言葉ヲ以テシ、又自由黨ノ者が進歩黨諸君ニ向ッテモ、サウ云フヤウナコトヲ致シテ居ルガ、是ハ超然内閣ノ下ニ於テ議會モ超然流ヲ採ルトキナラバ率ザ知ラズ、將來諸君ト共ニ立憲政治ヲ發達シテ、大ニ政黨ノ力ヲ以テ天下ヲ左右セントスル希望デアルナラバ、寧ロ此演壇ニ於テ議論スルトキヨソ直ニ自由黨ハ進歩黨ヲ立派ニ攻撃シ、進歩黨ハ又自由黨ヲ立派ニ攻撃スルト云フヤウニ、議院内ニ於テモ政黨ノ旗幟ヲ明カニスルヤウニ致シタイト云フコトヲ私ハ希望致スノデアリマス、諸君、三稅復舊ハ實ニ大問題デアリマス、昨年彼ノ地租其他ノ案ガ當院ニ於テ決定セラレマシタヨリ以來吾ミト反対ノ側ニ立タレル所ノ即チ進歩黨ノ諸君ハ、新聞雜誌ヲ以テ若クハ地方遊説ヲ以テ、地租其他ノ惡稅ヲ課シタルモノハ自由黨ヲ當期議會ニ出サレルナラバ、モウ少シ諸君ノ熱心ノ度ガ増シテ御調査ガ十分デアツテ、吾ミヲ感服セシムルダケノ御論ヲ承ルデアラウト、實ハ竊ニ希望致シテ居リマシタ、所ガ今日神鞭君ノ御演說ヲ聽キ、又過日來豫算委員會及豫算ノ國民ニ對スル責任トシテヤラネバナラヌコトデアル、ソコデ諸君ガ此問題ヲ重せラレナイ御方ミナリト申サナケレバナラヌノデアル、諸君、全體分科會ニ於テ、武富君神鞭君等ノ御演說ヲ承リマシテ、甚ダ私ハ失望ヲ致シタノデアル、何トナレバ諸君ハ三稅ヲ復舊スルモノナリト、諸君ハ天下ダ示サレテナインデハゴザイマセヌカ、茲ニ至テ政治家トシテハ、甚ダ諸君ハ責任ヲ重せラレナイ御方ミナリト申サナケレバナラヌノデアル、諸君、全體三稅復舊ノ御議論ハ段々私ガ推測スル所ニ據レバ、單ニ財政問題トシテ之ヲ聽ク譯ニハナリマセヌ、即チ戰後經營ニ大ナル關係ノアル、否ナ、寧ロ戰後經營ノ唯一ノ目的タル所ノ、是ハ軍備縮小論ト關聯致シテ居ルモノト考ヘルソレハ何ヲ以テ左様ナ推測ヲスルカト云ヘバ、神鞭君等ガ豫算委員會及豫算分科會ニ於テ演説セラレタ所ノ筆記ヲ讀ンデ見マシテモ、三稅復舊ノ財源ト云フモノハ、多ク陸軍ノ計畫ヲ變更シテ、陸軍ノ計畫ヲ變更カラ生レル所ノ金ヲ重ナル基礎トシテ、三稅ヲ復舊シヤウト云フガ如キ意見ヲホノメカシテ居ラレルノデアリマス、又今日此處デ神鞭君ガ演說ヲセラレタ所ノ趣意モ如何デアリマスカ、即チ戰後經營ト云フ其戰後經營ノ中ノ海軍ハ、ソレ程餘計金ガ掛ラナイケレドモ、陸軍ト云フモノニ非常ナ金ヲ掛ケタカラシテ、大ニ此豫算ガ膨脹シタノデアル、即チ陸軍ヲ變更シテ陸軍ヲ縮小シテ以テ此財源ヲ得シテ、茲ニ研究シナケレバナラヌ必要ガアルト本員ハ考ヘルノデアリマス

ス（ヒヤク）諸君、吾ミトテモ地租ヲ取ラナイデ宜シトイ云フナラバ、取リタクナイノデアリマス、醤油稅郵便稅モ増サナクテ濟メルナラバ、増サナイヤウニシタインデアル、然レドモ我國今日ノ形勢ニ於テ、之ヲ爲サズンバ此國ノ此國ノ境遇ニ於テ致方ナイト云フ場合ニ於テハ萬已ムヲ得ズ此租稅ヲ徵收シナケレバナラヌノデアル、諸君、日清ノ戰ハ即チ我帝國ノ境遇ヲ一變シタモノデアリマスル、此ニ於テカ或ハ軍備ヲ擴張シタリ、或ハ農工商其他ノ實業ヲ發達スル所ノ積極的事業ヲ爲サヌケレバナラヌ、之ヲ爲スニハ即チ豫算ト云フモノガ勢ヒ膨脹センケレバナラヌト云フノデ、今日ノ如キ膨脹ヲ來シタノデアリマス、而シテ今日宇内ノ大勢ヲ見マスレバ、彼ノ運輸交通ノ機關ノ進歩ト共ニ、段々此地球ノ面積ヲ狹ク致シテ、歐羅巴列國ハ我帝國ノ周圍ニ追ミガアリマスルケレドモ、吾ミハ今日ノ此有様ニ於キマシテ決シテ油斷ヲスベキ時デナイ、世界ハ太平デアル、東洋ノ有様ト云フモノハ、心配スベキ點ハナイトシテ、安心ヲ致スコトハ出來ナイト考ヘテ居ル者一人デアリマス、曾テ自由黨ガ海軍擴張ノ建議案ヲ當議場ニ提出ヲ致シタ、即チ第五議會カ第六議會頃ト記憶致シテ居リマス、十五万噸以上ノ軍艦ヲ造リ、殊ニ大ナル戰鬪艦ヲ造ツテ東洋他日事アル時ニ備ヘナケレバナラヌト云フ建議案ヲ茲ニ提出ヲ致シマシタガ、其時ニ進歩黨ノ諸君ト自由黨トハ意見ヲ異ニシテ、進歩黨ノ諸君ハ即チ海軍ヲ擴張スルノ必要ナシト云フ意見ヲ取ラレ、今此議場ニ列セラレル所ノ島田三郎君ガ進歩黨ノ諸君ヲ代表シテ大氣焰ヲ吐カレテ、今日ノ世界ハ太平ノ世界デアル、東洋ハ誠ニ無事デアル、我日本帝國ハ將來此外交ノコトニ就イテ大陸ト關係ヲ持ツノハ不得策デアル、自由黨ノ提出シタル所ノ海軍擴張案ノ如キモノハ、今日政府ニ建議スル必要ナシ、因テ否決セヨト大氣焰ヲ吐カレタガ、焉ゾ知ラン島田君ノ平和ヲ希望セラレタ所ノ御演説ノ、其舌根ノ乾カザルニ、忽チ日清事件ガ起シタト云フコトハ、諸君ノ記憶ニ遺ツテ居ラナケレバナラヌコトデアリマス（拍手起ル）諸君、不幸ニシテ進歩黨ノ諸君ト吾ミトハ、世界外交ノ真相ヲ見ルコトニ附イテ少シク意見ヲ異ニシテ居ルヤウニ考ヘマスルガ、吾ミハ飽クマデ今日ノ世界ハ——マダ外交世界ハ危險ナル世界デアルト信シテ居ル、固ヨリ我帝國ハ今日交際列國ト曰々ニ其親睦ヲ増シテ表面ニ於キマシテ、今日茲ニ著シキ危險ナ點ガアルト云フコトハ、吾ミハ斷言ヲ致スコトハ出來マセヌケレドモ、大體上ニ於テ今日世界外交ノ真相ト云フモノハ、イツ何時何レノ地方ニ如何ナル破裂ガ生ズルカ分ラヌ有様デアルト云フコトハ、確信ヲ致シテ居ル者デアル、英國人某ハ今日ノ外交ハ恰モ火ヲ噴出シサウニシテ、噴出サナイ所ノ噴火山山デアル、各國人民ハ此噴火山ノ上ニ坐フテ居ルノデアルカヲ、實ニ其危險ト云フモノハ名狀スベカラザルモノデアルト云フコトヲ說イテ居ルガ、是ゾ即チ今日世界外交ノ真相デアルト私ハ考ヘル、御覽ナサイ、日清戰爭ガ濟ムト直ニ彼ノ歐羅巴ノ真中ニ於テ戰爭ガ始マル、或ハ亞米利加ト西班牙ト軍ヲ始メル、或ハ英吉利トトランスヴアームト戰爭ガ始マルト云フ如クニ、今日世界ハ何レノ所ニ如何ナル外交ガ衝突シテ兵火ノ間ニ見ルト云フコトガ出來ルカ分ラヌト云フ形勢デアル、彼ノ萬國平和會議ニ出席ヲ致シタル所ノ二十有餘箇國ノ常ニ養ウ

テ置ク所ノ兵數ハ如何デアリマス、英國ノ或ル新聞ノ謂ニ「場元兒マスルト萬國平和會議ニ委員ヲ出席セシメタル所ノ此二十有餘箇國ガ、平時養フテ置ク所ノ陸軍ノ總數ハ三百五十万人、戰時ニ於テハ即チ二千三百万人、此二千三百万人人ノ兵隊ヲ彼ノ太西洋ノ端カラ太平洋ノ端マデ之ヲ一人ヅ、單線ニ竝立セシムレバ、連續セシムルコトガ出來ルト云フガ如クニ、今日各國ハ陸兵ヲ養フテ置ク所ノ陸軍ノ總數ハ七千万磅ノ海軍費ガアリマスカラシテ、世界ノ重立ツタル國二十有餘箇國ニ於キマシテ一年二億七千万磅ノ金ヲ入レテ陸海軍ノ軍備ヲ後ロニ控ヘテ居ル、此海陸軍ノ軍備ヲ後ロニ控ヘテ居ル各國外交官ガ外交ノ術ヲ外ニ向クテ逞クスルノアリマスカラ、外交ガ益ケンノンニナツテ來ルト云フ場合ニ於テハ、軍備ヲ一步モ縮小スルコトハ出來ナイト云フコトハ、苟モ國ヲ愛スルモノデアリマスルナラバ、三尺ノ兒童ト雖モ此問題ハ解釋シ得ラレル問題デアラウト私ハ考ヘマス（拍手起ル）日清戰爭ニ勝チマシタ我日本ノ地位ハ如何ナル地位デアル、戰前ノ日本ハ恰モ吾ニ一個人ノ生活カラ申シマシタナラバ、神田ノ下宿屋ノ二階ニ青表紙ヲ繙イテ居ル書生ノヤウナモノデアラウト思フ、然ルニ一度戰フテ戰ニ勝チマシタ後ハ、書生ガ俄ニゼントルメン」ニナツテ、社會表面ノ舞臺ニ立ツタル如キ、前々ノ日本ハ世界ニ於テ餘り重キヲ置カレナイ日本デアル、戰後ノ日本ハ如何デアルト云ヘヘ、世界各國ガ非常ニ注目致シテ、前々ノ日本ハ裏店ノ小サイ店デアラタモノガ、戰後ノ日本ハ即チ世界ノ大道ニ店ヲ開イタ日本デアル、將來膨脹ヲ致スト云フコトハ、斯ノ如キ有様デアルカラ致方ガナインデアル、而シテ諸君ノ御考ハ如何デアルカ知レマセヌケレドモ、日清戰爭ノ結果ハ我邦ガ意外ニ好結果ヲ得マシタルガタメニ、幾分カ今日列國嫉妬ノ中心點ニナツテ居リハセナイカト、私共ハ竊ニ疑ヲ懷イテ居ル所ノ一人デアリマス、是ニ於テカ即チ當局者ハ大ニ此内外ノ形勢ニ鑑ミテ、戰後經營ノ事業トシテ即チ陸海軍備ノ擴張案ト云フモノヲ提出致シタノデアル、第九議會ニ於テハ即チ本院ハ大多數ヲ以テ此戰後經營ト云フコトニ附イテハ同意ヲ表シタノデアリマス、而シテ此第九議會後經營即チ陸軍ヲ十三師團ヲ置クト云フコトヲ極メマシタノハ、是ハ抑何ヲ標準トシテ極メラタノデアラウカ、吾ニガ竊ニ研究ヲ致シテ見ルト、是ニハ略一定ノ標準ト云フモノガアリテ、此陸軍擴張ト云フコトヲ決セラレタルガ如クニ、私ハ信シテ居ルノアリマス、固ヨリ國防方針ハ決シテ他國ヲ侵略スルト云フ趣意デハアリマセヌ、自國ト自國ノ權利ノ利益ヲ護ル即チ防禦ヲスルト云フコトガ、國防ノ大精神デアルニハ相違アリマセヌケレドモ、併ナガラ凡ソ護ルト云フコトハ進シテ討ツト云フ力ガナケレバ、之ヲ實際ニ護ルト云フコトハ出來ナイ云フコトハ分リ切ツタ話デアル、「攻ムルハ守ルナリ」と云フコトハ、即チ兵ノ上ニ於テ最モ必要ノ原則デアラウト考ヘル、吾ハ固ヨリ平和ヲ好ムモノデアリマス、併ナガラ若シ一旦事ノ碱レマシタ場合、若シ我國利權ヲ傷ケラレル場合ニ於イテハ、如何ナル主義ニ依ツテ我帝國ヲ護ルカト云ヘバ、即チ此場合ニ於テ我採ルベキ所ノ國防主義ハ所謂攻勢的防禦ヲ以テ此國ヲ護ラナケレバナラヌト、吾ミハ固タ信シテ居ル者デアル、諸君、是ニ於テカ即チ十三師團ノ兵ヲ我邦ニ置カナケレバナラヌト云フ、此標準ハ何所ニ採ラレタノアラウカ、之ヲ段々研究シテ見マスルト、鄰國支那ハ即チアノ通ニ負ケテシマヒマシテ十分ノ戰鬪力ハナイノデアリマス、然ラバ

英國カ印度アタリニ於キマスル所ノ二十三万ノ陸軍ト云フモノト相對シテ此十三師團ノ兵ヲ極メラレタモノデアラウカ、或ハ佛國ガ安南及其他ニ於キマスル所ノ七八万ノ兵ト云フモノヲ相手ニシテ此十三師團ノ兵ト云フモノヲ置カウト云フ標準ヲ立タモノデアラウカト云ヘバ、決シテサウ云フ譯デハナカラウト思フ、本員竊ニ推測スル所ニ據レバ、十三四師團ノ兵ヲ是非我國ガ養ハナケレバナラヌト云フコトハ、或ル國ニ於テ他日東洋ニ動カス所ノ兵備ガドレダケデアルデアラウカト云フコトヲ、之ヲ十分調査致シタ上ニ即チ此兵備——陸軍ノ其礙ト云フモノヲ立テラレタモノデアリマセウト私ハ考ヘル、然レバ或ル強國ガ他日事アル時ニ東洋ニ幾ラノ兵ヲ動カスカト云ヒマスト、今日彼ガ有シテ居ル所ノ野戰隊ハ九十万アリマス、此九十万ノ兵ヲ殘ラズ東洋ニ送ルコトガ出來ルカト云ヘバ、決シテ送ルコトハ出來ヌト云フコトハ當然デアル、其ノ鄰國ニ土地ヲ接シテ居ル所ノ鄰國ノ陸軍ニ相對スルダケノ防禦兵ハ、自國ニ殘シテ、其他ヲ東洋ニ送ルト云フコトニナラナケレバナラヌ、然ラバ他日事アル時ニ方々テ彼ノ又有名ナル鐵道ノ落成スル後ニ於テ、彼ガ當テアル、此ノ基礎ヲ定メラレタモノニ相違ナカラウト思フ、且又他日事アル秋ニ東洋ニ派遣シ得ベキ所ノ實際ノ數ハドレダケアルカト申シマスルト、凡ソ十五六万ノ兵ハ東洋ニ動カスコトガ出來ヤウト思フ、諸君、斯ノ如キ標準ニ據テ我邦ハ即チ十三師團ノ兵ト云フモノヲ以テ之ニ相對シヤウト云フ所ノ考カラ、此ノ基礎ヲ定メラレタモノニ相違ナカラウト思フ、即チ進ンデ戰ハナケレバナラヌ、即チ攻勢的態度ヲ以テ守ラナケレバナラヌ、其場合ニ方々當テ諸君ハ此敵兵ヲ我内地ニ引受タル事ヲ好マレルカト云ヘバ、ソレハ一人モ好マレルモノハアルマイト思フ、敵兵此金甌無缺ナル我國ニ一步ダモ踏込マセルコトヲ、諸君ニ於テハ決シテ御希望デアルマイト思フ、即チ進ンデ戰ハナケレバナラヌ、即チ今日ノ計畫通ノ陸軍ヲ持タナケレバナラヌト云フコトハ、是レ亦三尺ノ空ウシテヤウヽ支那ト戰ッタト云フコトデアリマスカラ、他日不幸ニシテ東洋ニ事アル時ニ支那ニ幾倍スル敵ヲ引受ケタ場合ニ於テハ、今日位ノ陸軍ト云フヨトノ必要ガ起シテ以テ地租ト云フモノヲ取ルト云フ希望モ出、郵便稅或ハ其他ノ稅ヲ取ルト云フコトモ出テ來タノデアル、諸君、進歩黨ノ諸君ニ向ラテ私ハ一言致シマスルガ、諸君ガ首領トセラル、所ノ大限伯ハ而モ松此軍備ト云フモノヲ維持スルニ附イテハ、勢ヒ租稅ヲ增徵シナケレバナラヌト云フヨトノ必要ガ起シテ以テ地租ト云フモノヲ取ルト云フ希望モ出、郵便稅或ハ其他ノ稅ヲ取ルト云フコトモ出テ來タノデアル、諸君、進歩黨ノ諸君ニ向ラテ私ハ一言致シマスルガ、諸君ガ首領トセラル、所ノ大限伯ハ而モ松方伯ノ内閣ニ這入ッテ、而シテ第二期軍備擴張ヲ實行スルコトニ勉メラレタ言モ不同意ヲ唱ヘズシテ、之ニ同意ヲセラレタデハナイカ、即チ歲出ヲ極メデハアリマセスカ、又昨年自由黨進歩黨ト合同シテ憲政黨内閣ヲ造リマシタトキニ方ヲテ、第三期ノ軍備擴張トモ謂フベキ所ノ師團ノ建築若クハ砲臺建築杯ニハ進歩黨ノ首領ヲ始メ、進歩黨カラ出ラレマシタ所ノ大臣諸君ハ一文明ノ財政ノ原則ニ背イテ歲出ハドシヽ極メテ置イテ、歲入補填策ヲ邪魔ヲスルト云フニ至ラテハ、殆ド不道德無責任ノ所爲ヲ極メテ居ルト云ハナケレルトキニ諸君ハドシヽ之ニ同意致シテ、サウシテ歲入補填ニ至シテ諸君ガ苦情ヲ言シテ所謂出ルヲ計フテ、入ルヲ爲スト云フ財政ノ原則ニ背キ——文建建築杯ニハ進歩黨ノ首領ヲ始メ、進歩黨カラ出ラレマシタ所ノ大臣諸君ハ一文各省ノ要求ハドレダケデアツタ、各省ノ要求ハ合計二億五千二百七十二万圓餘、歲入不足ガ六千四百三十一万圓ト云フ歲入不足デアツタノデハアリマセ

又カ、之ヲ大藏省テ査定シマシタ所ノ額ガ、卽チ一億千七百五十万圓ト致シテ、即チ三千四百七十六万圓餘ヲ削減致シタケレドモ、尙ホ歲入ノ不足ハ二千九百五十三万圓ト云フ不足ヲ生ジタデハナイカ、ソコデ段々各省ト大藏省ト協議ノ末ニ於キマシテ、ヤウノ折合ガ附イテ減ズルト云フ高ハ九百五十万圓トシカ減ズルト云フ高ガ出テ來ナイ、然ラバ卽チ殘餘幾ラカト云ヘバ、一千五百六十萬圓ト云フモノハ歲入不足デアル、此歲入不足ハ已ムヲ得ナイカラシ六十六万圓ト云フモノハ歲入不足ハ已ムヲ得ナイカラシ補填策ニ至ッテハ、講究スル所ガナシ、ソコデ昨年地租案ニ武富君ガ進歩黨テ間稅ナリ直稅ナリ增稅ヲシテ以テ是ヲ填メナケレバナラヌト云フコトハ、進歩黨ノ諸君ガ頭數ガ多ク出タ憲政黨内閣デ決定シ、確ニ之ヲ認メタ額デアリマス、諸君ガ歲出ニ於テハ斯ノ如ク責任ヲ以テ極メテ置カレテ、歲入ノ方ノヤウニ聞イテ居ル、今日ニ於テモ武富君ノ御演説ノ筆記ヲ讀ンデ見レバ分ル、武富君ハ地租ハ百姓ヲ苛メルカラ宜シクナイ、地租ヲ取レバ商業モ發達シヲ代表シテ御演説ニナリマシタガ、武富君ノ御演説ハ新ニ租稅ヲ増サナサイデ、サウシテ地租ト云フモノヲ取ラナイヤウニスルト云フノ御意見デハナカツタヤウニ聞イテ居ル、今日ニ於テモ武富君ノ御演説ノ筆記ヲ讀ンデ見レバ分ル、ハ推測ヲ致シテ居ルノデアル、獨リ武富君ガ昨年衆議院ニ於テノ演説バカリナシ、小作料ヲ上ゲラレテ小作人ガ苦ム、又土地ノ賣買價格ガ下ッテ農民ノ財產ヲ減ズルヤウナモノデアル、故ニ地租ハ惡稅デアルカラ取ルノハ宜シクナシ、其他ノ間接稅デ補填策ヲ講シタトイ云フガ如キ意見デアッタヤウニ、私テ補填スル御考デアルカト、地方ノ有志ガ諸君ニ向ニテ問ウタトキモ、卽チ吾吾ハ砂糖稅其他ノ間稅ヲ以テヤル積デアルト云フコトヲ、全國各地ニ於テ答ヘラレタコトヲ私ハ耳ニシテ居ルノデアル、サレバ諸君ハ此三稅ヲ復舊スルト云フコトハ、固ヨリ御盡力デアルケレドモ、其代リノ財源トシテハ砂糖稅其他ノ間稅デヤラウト云フコトガ、諸君ノ御意見デアッタニ相違ナイ、ケレドモ間稅ヲ段々調ベテ見テモ、逆モ宜シイ財源ガナイト云フ所デ、苦シ紛レ稅ヲ復舊スルト云フ御意見デアルナラバ、ドノ歲出ニ幾ラ減ズルト云フコトヲ十分明ニ御示ニナルデアラウト、吾ミハ竊ニ樂ンデ居リマシタ所ガ、諸君ニ同情ヲ表スル新聞紙ノ報道ニ依クテ私ガ見マスルニ、武富君ノ研究サレタ考ヘル（拍手起ル）ソレナラバ諸君ハ新ニ租稅ヲ増サタル範圍内ニ於テ、三演口吉右衛門君ノ仲間ト思ヒマスガ（笑聲起ル）其諸君ノ案モアリ、又安川君ノ案モアリ、同ジク同黨員ニシテ而モ皆財政ニ通曉セラレタ諸君ノ意見ガ區々ニシテ、一ツモ諸君ノ案ハ歸一スル所ガナシ、御氣ノ毒ナガラ諸君ハ今朝ニ至シテ代議士會ヲ開イテ、此財源ヲ御相談ニナルト云フニ至ッテハ、チト御手回シガ後レテ居ルト私ハ考ヘル（拍手起ル）此ノ如キコトデアリマスカラシテ、即チ三稅復舊ト云フコトハ、諸君ガ眞正ニ心ノ中カラ、之ヲヤラナケレバナラヌト云フ國家ヲ憂フル所ノ熱血デアルカ、或ハ唯一時世ノ中ヲ騷ガシテ政權爭奪ニ利用ヲシャウト云フダケノ案デアルカ、私ニハ分ラヌノデアル（拍手起ル）此時發言スル者多シ）惡口ヲ以テ、諸君ガ私ノ演説ヲ色批評ヲスレバスル程攻撃ハ銳タ行クト御考ナサイ、ソコデ諸君ガ此地租ヲ

頻ニ惡稅ダト言ハレマス、武富君ノ昨年ノ御演説抔テモ、唯今私ガ述ベタガ如クニ地租ヲ取ルト土地ノ賣買價格ガ百圓ノモノガ實際八十圓位ニ下ル、又小作料ガ上ルカラ小作人ガ苦ム、是ガ社會黨ヲ誘起スル所ノ原因ト爲ルデアラウ抔ト云フ、慷慨悲歌的ノ御演説ガアリマシタガ、今日ノ實際ハ如何デアリマスカ、武富君其他進歩黨諸君ノ御調ニアリマスルト、地價ノ賣買價格ガ何處デドレ程下ッテ居ルカ、全國ヲ通覽致シテ賣買價格ハ臺モ下ッテ居ラヌノデアル（「下ツタ下ツタ」ト呼フ者アリ）然ラバ小作料ハ幾ラ上リマシタ（「上ツタ上ツタ」ト呼フ者アリ）小作料ハ決シテ上ツテハ居ラヌノデアル、諸君ハ無責任ニ唯サウ云フコトヲ言ハレマスガ、吾ミハ實際ヲ調査シ各地ニ照會ヲ致シタ表ガアル、統計書ガアル、此自分ノ統計書ニ據テ見ルト、決シテ地價ハ下ツテハ居ラヌ、加之ナラズ商工民ノ負擔テ輕クシテ農民ノ負擔ガ重イト云フヤウニ言ハレマシタガ、商工民ノ負擔ハ農民ノ負擔ヲ較ベテ見ルト決シテ重イコトハナイ、即チ農民ノ負擔ハ一分ニ一厘、商工業民ノ負擔ガ二分ニ一厘四毛ト爲ルノデアリマス、此ノ如キ有様デアリマスカラ、諸君ガ地租ヲ惡稅トシテ非常ニ反對ヲセラレタニモ拘ラズ、其本人タル全國ノ農民ハ今日ハ我國ノ例外ニ鑒ミ、既定軍備擴張ノ計畫ヲ完成スルニ於テ、吾ミ農民ハ是位ノ地租ヲ増サレテモ國家ノタメニハ據ナイト農民自身ハ今日承認シテ居ルノデアル、斯ノ如キ有様デアリマスカラ、本員等ハ決シテ軍備ノ擴張ヲ變更シテ、サウシテ三稅ヲ復舊セントスル諸君ノ議論ニ同意ヲスルコトハ出來ヌ、ソコデ諸君ハ神鞭君ハ先刻我國ノ陸軍費ハ非常ニ多イカノ如クニ言ハレマシタケレドモ、是ニ於テ私が各國ノ陸軍費ト我國ノ陸軍費トノ統計ヲ讀ミマセウ（此時發言スル者多シ）默ツテ聽クベシ、即チ明治三十二年ノ調ニ據リマスト、各國ノ陸軍費ヲ下士卒ニ割當テタル所ノ一名一箇年ノ額ガ日本ハ下士卒一名ニ附キ二百九十九圓八十一錢五厘、英國ガ七百七十二圓三十七錢八厘、露西亞ガ三百六十三圓七十四錢二厘、佛蘭西ハ百五十六圓六十七錢七厘、獨逸ハ五百二十圓五十錢、二分一厘ト云フノガ、即チ各國ノ財政ノ歲出ニ對スル所ノ陸軍費ノ割合デアル、又各國人口一人ニ附イテ陸軍費ノ割合ヲ言ヘバ、日本ハ九十四錢八厘、英吉利ハ四圓六十六錢九厘、露西亞ガ一圓四十二錢六厘、佛蘭西ハ六圓六十錢六厘、獨逸ハ五圓五十六錢一厘、斯ウ云フ割ニナリマシテ、即チ英露佛獨ノ四イノデアル（此時「ナゼ國富ヲ調べヌ、生活ノ程度ヲ言ツテ見ヨ」ト呼フ者アリ）默シテ御聽ナサイ（能ク分ル事ダケレドモ、能ク言ハナケレバ分ラヌカラ、能ク話シテ聞カスルノガ宜イ）ト呼フ者アリ）諸君、又萬一他日事アルトキニ方ツテ進歩黨ノ諸君ハ海軍ガアリサヘスレバ、陸軍ハ少クテモ宜イ、斯ウ云フコトヲ折々地方ノ公會演説抔ニ於テ爲サレマスルガ（「誰ガ言ツタ」ト呼者アリ）海軍ガナケレバ、陸軍ハ少クテモ宜シト云フガ如キニ至ツテハ、是ハ、殆ド此日本ハ周圍ニ海ガアルカラシテ日本ノ國ノ内輪デ守リサヘスレバ宣シト、所謂進取的防禦、自分カラ自分ヲ守ツテ居サヘスレバ宜イト云フ

國防ノ主義カラ、サウ云フ御議論デアリマセウケレドモ、凡ツ各國ノ戰ト云フモノヲ調べテ見テモ、海軍ノ競合ハ最初ノ競合デアル、結局ノ勝敗ハ陸軍ガ附ケテ居ルコトハ、各國ノ戰争ノ歴史が證據人ト爲シテ居ルノデアル、日本清ノ戰ニ於テモ彼ノ黃海ノ役、威海衛ノ役ニ於テ如何ニ我海軍ガ勝ヲ制シマレテモ、彼ノ勇敢ナル陸軍ガドシヽ支那ノ内地へ進込マナケレバ、支那ハアレダケ閉口ンナイト云フコトハ分リ切テ居ル話デアル、明治十七年ニ佛蘭西ハ彼ノクウルベーラ派遺シテ支那ノ南洋艦隊ヲ見事ニ打碎イタケレドモ、詰リ陸軍ノ方ニ於テ支那ノ黒旗兵ニ切捲クラレタルガタメニ、已ムヲ得ズシテ佛蘭西政府モ戰ヲ中止シクウルベーハ涙ヲ呑ンデ遂ニ病死スルト云フヤウナ結果ニナシテ、戰捷ノ結果ヲ裕ニ收メナカッタト云フコトハ、諸君ノ記憶ニ遺フテ居ルコトデアル、然ラバ則チ今日ニ於テ海軍ガアリサヘスレバ、陸軍ハ減ランテモ宜イ坏ト云フ議論ハ、誠ニ時勢ニ適セザル議論ト言ハナケレバナラヌ、昨年十一月彼ノ英國ノ殖民大臣チャンバーレンガ將來此東洋ノ問題ト云フモノハ、日本ヲ取除ケニシテハ解釋スルコトガ出來ナイト云フコトヲ或ル公會ニ於テ演説シタコトガ新聞紙ニ載ツテ居ル、英國ノ有力ナル政治家ガ東洋問題ト云フモノハ日本ヲ取除ケニシテハ解釋スルコトガ出來ナイトマデフコトヲ推測スルニ足リルデアラウト私ハ考ヘル、斯ノ如タニ國民ハ既ニ此公會ヲ演説サレタト云フモノハ之ヲ擴張完成ヲ致シテ、大ニ我國ヲ防禦シナケカト云ヘバ、本員ガ竊ニ推察スル所ニ據ルト、決シテ日本ノ二十有餘万噸ノ海軍ニハアラズ、日本帝國今日ノ防禦力トシテ此陸兵ハ必要ナリト、一般國民ハ之ヲ承諾致シテ居ルニモ拘ラズ、獨リ進歩黨ノ諸君ガ此計畫ヲ變更セントスルニ至ツテハ、誠ニ國ヲ思ハザルノ甚シキモノナリト論評スルノ外ハナイト考ヘル（拍手起ル）サウ云フ譯デアリマシテ、此地租及醬油稅郵便稅ノ如キモノレバナラヌ、日本帝國今日ノ防禦力トシテ此陸兵ハ必要ナリト、一般國民ハ首領タル大隈伯ハ、松方内閣ノ當時ニ於テハ地租ヲ増スコトニ同意ヲセラレテ居ルデアリマセヌカ、武富君ノ如キハ其當時人才トシテ松方内閣ニ這入ッテ、大藏ノ勅參トナシテ、地租ヲ取ル案ヲ現在武富君杯ハ御調ニナッタラデアラウト私ハ考ヘル（喝采）レデアリナガラ今日ハ無暗ニ地方ノ農民ヲ教唆セシタ黨派デアル、自由黨ハ縣會議員選舉、即チ縣會議員選舉ハ自由黨デアル、此中央ノ黨派問題ヲ旗印トシテ爭フコトハ、餘リ好マシクナイト考ヘル、然ルニ今回ノ縣會議員選舉ニ方々テ如何デアルカ、進歩黨ノ諸君ハ申スノデアル（拍手起ル）諸君ニ三稅復舊ノ議論ガ國民ニ棄テラレテ居ルト云フコトヲ實際ニ證據立テマセウ、吾ニハ地方ノ議員選舉、即チ縣會議員選舉杯ニ、此中央ノ黨派問題ヲ旗印トシテ争フコトハ、餘リ好マシクナイト考ヘル、然ルニ今回ノ縣會議員選舉ニ方々テ如何デアルカ、進歩黨ノ諸君ハ檄文ヲ天下ニ散布シテ地租ヲ増シタモノハ自由黨デアル、自由黨ハ惡稅ヲ増シタ黨派デアル、自由黨ハ縣會議員ニ選ンデハナラヌ、甚シキニ至ツテハ非立憲的野蠻ノ極デアル、總テ名譽職ニ地租ヲ増シタ黨派ヲ選ンデハナラヌト杯ト諸君ハ地方へ檄ヲ飛ベシテ申合セヲシタノデハナイカ、サウ申合セヲシテ、

地租ヲ増シタ者ハ自由黨デアル、惡稅ヲ取シテ農民ヲ苦メルモノハ自由黨デアル、縣會議員ハ勿論アルトアラユル名譽職ニ自由黨ハ選ムベカラズト、諸君ノ本黨ハ全國ニ命令ヲ傳ヘテ激シキ争ヒヲシタニモ拘ラズ、縣會議員選舉ノ結果ハ如何デアリマス（「干涉ノ結果ダ」ト呼フ者アリ）默ツテ聽クベシ、三府四シテ佛蘭西政府モ戰ヲ中止シクウルベーハ涙ヲ呑ンデ遂ニ病死スルト云フヤウナ結果ニナシテ、戰捷ノ結果ヲ裕ニ收メナカッタト云フコトハ、諸君ノ記憶ニ遺フテ居ルコトデアル、然ラバ則チ今日ニ於テ海軍ガアリサヘスレバ、陸軍ハ減ランテモ宜イ坏ト云フ議論ハ、誠ニ時勢ニ適セザル議論ト言ハナケレバナラヌ、昨年十一月彼ノ英國ノ殖民大臣チャンバーレンガ將來此東洋ノ問題ト云フモノハ、日本ヲ取除ケニシテハ解釋スルコトガ出來ナイト云フコトヲ或ル公會ニ於テ演説シタコトガ新聞紙ニ載ツテ居ル、英國ノ有力ナル政治家ガ東洋問題ト云フモノハ日本ヲ取除ケニシテハ解釋スルコトガ出來ナイトマデフコトヲ推測スルニ足リルデアラウト私ハ考ヘル、斯ノ如タニ國民ハ既ニ此公會ヲ演説サレタト云フモノハ之ヲ擴張完成ヲ致シテ、大ニ我國ヲ防禦シナケカト云ヘバ、本員ガ竊ニ推察スル所ニ據ルト、決シテ日本ノ二十有餘万噸ノ海軍ニハアラズ、日本帝國今日ノ防禦力トシテ此陸兵ハ必要ナリト、一般國民ハ之ヲ承諾致シテ居ルニモ拘ラズ、獨リ進歩黨ノ諸君ガ此計畫ヲ變更セントスルニ至ツテハ、誠ニ國ヲ思ハザルノ甚シキモノナリト論評スルノ外ハナイト考ヘル（拍手起ル）サウ云フ譯デアリマシテ、此地租及醬油稅郵便稅ノ如キモノレバナラヌ、日本帝國今日ノ防禦力トシテ此陸兵ハ必要ナリト、一般國民ハ首領タル大隈伯ハ、松方内閣ノ當時ニ於テハ地租ヲ増スコトニ同意ヲセラレテ居ルデアリマセヌカ、武富君ノ如キハ其當時人才トシテ松方内閣ニ這入ッテ、大藏ノ勅參トナシテ、地租ヲ取ル案ヲ現在武富君杯ハ御調ニナッタラデアラウト私ハ考ヘル（喝采）レデアリナガラ今日ハ無暗ニ地方ノ農民ヲ教唆セシタ黨派デアル、自由黨ハ縣會議員選舉、即チ縣會議員選舉ハ自由黨デアル、此中央ノ黨派問題ヲ旗印トシテ争フコトハ、餘リ好マシクナイト考ヘル、然ルニ今回ノ縣會議員選舉ニ方々テ如何デアルカ、進歩黨ノ諸君ハ申スノデアル（拍手起ル）諸君ニ三稅復舊ノ議論ガ國民ニ棄テラレテ居ルト云フコトヲ實際ニ證據立テマセウ、吾ニハ地方ノ議員選舉、即チ縣會議員選舉杯ニ、此中央ノ黨派問題ヲ旗印トシテ争フコトハ、餘リ好マシクナイト考ヘル、然ルニ今回ノ縣會議員選舉ニ方々テ如何デアルカ、進歩黨ノ諸君ハ檄文ヲ天下ニ散布シテ地租ヲ増シタモノハ自由黨デアル、自由黨ハ惡稅ヲ増シタ黨派デアル、自由黨ハ縣會議員ニ選ンデハナラヌ、甚シキニ至ツテハ非立憲的野蠻ノ極デアル、總テ名譽職ニ地租ヲ増シタ黨派ヲ選ンデハナラヌト杯ト諸君ハ御撤回ニナッタ、其以來全國ニ號令ヲ傳ヘテ地方農民ヲ驅

出シニ掛クタ、私ハ考ヘル所デハ今日此問題ガ議事日程ニ上ツタキニハ、帝國議會貴衆兩院ノ周圍ニ於テ農民總代ガ——進歩黨側ノ農民總代ヲ以テ人ノ山ヲナスデアラウト思ツテ居クタニ、豈料ランヤ寂トシテ其聲ガナイデハアリマセヌカ、地方ノ人ハ今日ニ至ツテ三稅復舊ノ如キ時勢後レノ議論ヲ唱ヘル機デナイ、態ミ東京ヘ往ツテ耻カクヨリ、往カナイ方ガ宜シカラウト云フ考出テ來ナイデアル、シテ見マスルト御氣ノ毒ナガラ進歩黨ニ策士アリト天下ニ知ラレテ居ルガ、進歩黨ノ院内總理及總務委員及策士諸君ノ政治上ノ智慧ヨリ、寧ロ地方農民ノ政治的知識ガ餘程進シテ居ルカノ如ク私ハ考ヘラル(モウヨスガ宣イ)ト呼フ者アリ)諸君、自分ノ急所ヲ衝カレルト惡口ヲ言ロタクナルガ、モウ少シ黙ツテ聽キ給ヘ、要スルニ三稅復舊ト云ヘルガ如キ議論ハ、我國內外ノ形勢ニ顧ミ、今日ノ時局ニ鑑ミテ採用スベキ議論ニアラズ、即チ國民ノ輿論ニ見放サレ、時勢ニ後レタル所ノ議論ナリト私ハ宣告致シマス(笑聲起ル)此ノ如キモノデアリマスルカラ、進歩黨諸君ニ向ツテハ今日ハ立派ニ討死ヲナサイ、諸君ハ今日コソ廣告的討死ヲシテ、吾々ハ斯ウ綺麗ニ討死シタト、選舉區民ニ向ツテ廣告ヲ爲サル今日ハ討死ノ時機デアルカラ、立派ニ討死ヲ爲サルガ宣シイ、サウンテ願クバ進歩黨諸君ハ政治社會ニ於テ益、健全ニモット好イ題目、好イ旗印、即チ好キ問題ト變ヘテ來ランコトヲ諸君ニ向ツテ望ムノデアリマス、此ノ如キ問題ハ今日ニ於テハ地方農民ト云フモノハ決シテ悦ブ問題デアリマセヌカラ、今日以後ニ於テハ御唱道ナサルコトハフツツリ思切リニナツカラ宜カラウト御勸告申上ケル譯ニアリマス、未ダ色ニ攻撃スペキ事モアリマスルケレドモ、歎ノ本營既ニ亂レテ、諸君ハ將ニ退却セラル、トキニ當クテ之ヲ飽クマデ追撃致シテ屠殺ニスルト云フノハ、甚ダ殘酷デアリマス、武士ハ相身互、武士道ニ於テ餘リ攻撃スルコトハ宜シクアリマセヌカラ(拍手)ドウゾ今日ノ如キ此案ハ諸君ガ將來ニ於テ唱ヘラレナイヤウニ、今日ノ議會ヲ以テ此案ノ一段落ヲ告ゲラレントヲ諸君ニ向ツテ切ニ希望ヲ致ス、而シテ吾々ガ之ニ反對致シマスル理由ハ、即チ三稅復舊ハ軍備擴張ノ計畫ヲ變更スルト云フコト、關聯致シテ居ル所ノ戰後經營ノ精神ト云フモノニ一大變化ヲ持タセヤウト云フ議論デアルカラ、之ニ同意ヲスルコトガ出來ズ、又吾々ハ今日日本ハ即チ進取發達積極政策ヲ以テ飽以テ否決セラレンコトヲ希望致シマス、是デ私ハ降リマス

○武富時敏君演壇ニ登ル(武富時敏君演壇ニ登ル)私ハ御承知デモアリマセウガ、三稅復舊ニハ贊成ノ方デ贊成ノ理由ヲ論ジマス、暫ク御聽ヲ願ヒマス、此三稅復舊ト云フ問題ハ隨分是ハ古イ問題デゴザリマスカラ、世間デモ隨分研究ヲ致シテ必ズ今日ノ議場ニハ適切ナル反對論ガ現レルデアラウト待構ヘテ居リマシタガ、此三稅復舊ニ反對論ト云フモノハ一ツモ見エナイ(ヒヤク)ト呼フ者アリ)一ツモ見エナイ、先キニ大藏次官田尻君ガ簡短ナル演説ガアリマシテ、次ニ自由黨ノ龍野君ガ長シイ演説ガアリマシタガ、一ツモ此三稅復舊ニ反對ノ理由ハナリ、龍野君ノ言フ所ハ、ヤレ戰後ノ經營、國運ノ伸張ト云フヤウナ響キノ良イ言葉ヲ以テ二三語竝ベテ、此三稅復舊ニハ政府ハ反對トア

ルト言ハレタ、戰後ノ經營ト國運ノ伸張ト此三稅復舊ト何ノ關係ガアル(大關係アル)ト呼フ者アリ)又自由黨ノ龍野周一郎君ハ果シテ自由黨ヲ代表シテ演説ヲセラレタカ、龍野君ハ自由黨ヲ代表シテ演説ヲセラレタカ知レナイガ、リコガ分ラヌガ、是モ軍備擴張ノ贊成演説、外交ノ危險デアルトカ軍備ノ必要デアルトカ長イ間御饑舌ヲサレタガ、是ハ龍野君ハ何時頃カラ此議會ニ出テレタカ知リマセヌガ、第九議會第十議會アタリノ委員會デ、政府委員カラモ私ノ言ヲタコトヲ正當ニ解釋サレテ居クタ、私ハ昨年ノ當議場ニ於テ申シテ置イタノハ、即チ歲入ハ歲入ノ問題デアル、歲出ハ歲出ノ問題デアル、歲入ト歲出トゴツチャ混ゼニシテ議論ヲスルト間違ヒマスカラ、其邊ハ明カリカニシテ議論ヲシテ貰ヒタイト云フコトヲ言ツテ置イタガ、今日果シテ此區別ヲシテ議論ヲシテ貰ヒタイト云フコトヲ言ツテ置イタガ、今日果シテ此誤解ヲ龍野君竝ニ大藏次官ノ田尻君マデ懷イテ居ル(ソレデハ代リノ財源ヲ拵ヘテ置イテ)ト呼フ者アリ)財源ハ無論拵ヘテ居ル、御差圖ニモ及バヌ、財政ハ拵ヘテ居ル(ノウト)ト呼フ者アリ)吾々ガ言フノハ此歲出ハ、歲出ノ問題ト云フノハ歲出ノ一億何百万圓ト云フモノガ、果シテ必要缺クベカラザルモノデアリタニシロ、此歲出ヨリ一厘一毛モ節減ガ出來ナカッタ假定シテモ、吾々ハ地租ノ復舊ヲスルノデアル、地租ノ復舊ハ飽クマデ論ズルノデアル、ワコデ勿論吾々ノ考デハ歲出ノ方ニ節減ヲ加ヘテ、此三稅復舊ト目安ヲ合セル考案ハ無論アル、無論アルガ併ナガラ若シモ此歲出ノ方ガ諸君ガ言フ通ニ、是ハ戰後ノ經營國運ノ伸張ヲ圖ルタメニハ、ドウシテモ一厘一毛モ節減ハ出來ナイト云フコトヲ、諸君ニ百歩ヲ讓ツテ其通ニ極メテモ、吾々ハ此三稅復舊ハ論ズルノデアル(ヒヤク)ト呼フ者アリ)是ガ所謂歲入ハ歲入ノ問題デアリテ、歲出ハ歲出ノ問題デアル、之ヲ誤解サレテヤレ國運ノ伸張ガ歲出ノ膨脹ヲ必要トスルデアル、或ハ十二師團ノ完備、海軍ノ擴張ガ此地租ノ增加ノ必要ナル所以デアルト云フ議論ヲ以テ、此三稅復舊ニ反對サレルノハ誠ニ其當ヲ得ナイ、反對論トシテハ一ツノ價值モナリ、

龍野君ガ相當ニ我輩ノ言葉ヲ解釋シタルガ如ク、吾々ハ即チ此地租ハ惡稅ナリト論ズルノデアル、然ラバ吾々ガ地租ハ惡稅ナリ、郵便醬油稅モ又惡稅ナリト云フ議論ヲ提出スルニ當ツテハ、反對論トシテ何故ニ此地租ハ惡稅ニアラズ、郵便醬油モ又惡稅ニアラズト云フ反對論ヲ持來ラヌカ(ヒヤク)又ハ「惡稅ナラバ全廢スヘン」ト呼フ者アリ)ソコデ此田尻君ノ反對論、龍野君ノ反對論ハ唯時間ハ長クテ言葉ハ多カッタ、總テ其論ト云フモノハ要所ヲ誤ツテ居ルノデ、一ツモ吾々ガ反駁スルノ價値ヲ見出サヌノデアル(御同様ニ分ラヌ)又「銘々ニ分ツテモ此方ニハチツトモ分ラヌ」ト呼フ者アリ)地租ハ惡稅ナリト云フ議論ニ對シテ反對シヤウトナラバ、何故ニ地租ハ惡稅ニアラズト云フ理由ヲ言ハヌカ(惡稅ナラバ全廢スヘン)ト呼フ者アリ)若モ全廢スルコトガ國家ノ經濟上許スナラバ、吾々ハ全廢スベシ(確リヤレ)ト呼フ者アリ)地租ハ惡稅ニアラズト云フ論ヲ反對トシテ出スベキ筈ニ、此地租ノ惡稅ニアラズト云フ理由ノ一トシテ反對者ノロヨリ出アザルノハ、

ト呼フ者アリ）龍野君ハ——龍野君ハ此地租ノ増加ノタメニ土地ノ賣買價格ハ一ツモ下<sup>シ</sup>テ居ラヌ、ソレハ各地方ヲ取調ベタ統計ニ依<sup>ク</sup>テ論ズルノアグルト云フコトヲ言ハレタガ、サウ云フ統計ハ決シテ出來ヤウ譯ガナイ、凡ソ異動ガナイ以上ハ、株ノ所有者ニ損得ハナイ、唯是ニ困ルノハ即チ株屋或ハ空相場師ノ類ガ損得ニ大關係ヲ持ツノデアッテ、此株屋空相場師ノ損得ニ大關係ヲ持ツテ居ル、此株式ノ暴落ノタメニハ自由黨ノ諸君モ内閣ニ談判ヲスルトカナントカ云フテ大騒ヲサレルガ、顧ミテ此國家ノ財產中ヨリ十億万圓乃至十五億万圓ノ財產が消滅スルヲ悟トシテ顧ミナイト云何事ゾ（拍手起ル）

斯ノ如クナレバ自由黨ノ諸君ニ對シテ、人アツテ若シ諸君ハ株屋ノ傀儡デアル、空相場師ノタメニ操ラレテ居ル所ノ人形デアルト言ハレテモ、申譯ハナイ筈デアル（拍手起ル「株屋ノ親玉ハ大限デナイカ」ト呼フ者アリ）先ヅキタナイ口ハ利カズニ黙ツテ御聽ナサイ、斯ウ云フ地租ハ惡稅デアル、斯ウ云フ地租ハ惡稅デアル、此惡稅ヲ取ラテ國庫ニ入ル所ノ金ハ僅ニ八百万圓、國庫ニ八百万圓ヲ取ルガタメニ國家ノ財產ハ十億万圓乃至十五億万圓ノ消滅ト云フ結果ヲ現ス、斯ウ云フ惡稅ガ何處ニ在ル、凡ツ稅ト云フモノハ國庫ニ入ルダケノ金額ヲ人民ガ損失ヲスルヤウナ法ヲ選ンデ取ルベキモノデアツテ、此稅ノ結果トシテ他ノ財產ニ影響スルヤウナ法ヲ取ラスト云フノハ、收稅ノ原則デアル、ソコデ斯ウ云フ惡稅デアルカラ、即チ吾ミハ此地租ニ反對ヲスルノテアツテ、若シ此吾ミノ説ニ反對ヲスル諸君ガアツテナラバ、私ガ今述ベタ所ノ此世間ノ有様ハ嘘デアルト云フ證據ヲ御示シヲ願ヒタク、決シテ地租ハ惡稅デナイト云フ理由ヲ示シテ反對サレシコトヲ望ム、唯軍備擴張若クハ國運ノ伸張ヲ喋々シテ此吾ミノ案ニ反對セラル、人ハ、吾ミガ反對者ノ諸君ニ望ム所以デハゴザイマセヌ、此春當議會にて此地租ガ三分ニ厘ニ増加サレタ以來、其影響ト云フモノハ隨分著シイモノデアル、本年ハ多少此經濟社會ノ景氣モ回復スペキ苦デアルノニ、今日マデマダ地方ニ至リテ見ルト、何處モ不景氣デアル、殊ニ各都會ノ小賣商賣ノ如キニ人民ノ購買力ヲ奪去シタ結果ハ、今年ハ既ニ戰爭後數年ヲ経過シテ多少商賣製造ノ事業ヲ繁昌シテ、景氣ヲ挽回スペキ時期ナルニモ拘ラズ、地方到ル處ニ不景氣ノ嘆聲ガ聞ユルト云フコトハ、全ク此地租増加ノ影響デアルト斷言ヲスル（拍手起ル）殊ニ著シク忽ニ影響ヲ被シテ大困難ヲシテ居ルノハ即チ地方ノ財團デアル、年々人文ガ進ムニ從ツテ各地方ノ府縣市町村ノ團體ニ至ルマデ皆事業ガ複雜ニナツテ、從ツテ金ガ餘計ニ掛ル、金ガ餘計ニ掛ルダケ此地方ノ經濟ハドウシテモ此地租ニ賦課スル、若クハ直接デナクテモ間接ニ矢張地租ニ落ルヤウナ稅ノ取り方ヲスルヨリ外、地方ノ財團トシテハ手段ノ施スペキヤウガゴザイマセヌカラ、ドウシテモ此地租ト云フモノニ、地方ノ費用ト云フモノハ掛ツテ往ク、ソコデ今年ハマダ各府縣ノ縣會モ今ヤクト濟シタ位デ、各縣ノ報告ヲ盡ク策メテ御話ヲスルコトハ出來マセヌガ、一時ノ點ニ於テ今年忽チ四十萬圓ノ地方稅が増シタト云フ所モアリ、又二十萬圓三十萬圓ノ地方稅が増加シタト云フ所モアル、先づ概シテ今年ノ府縣會ノ議決ノ結果ヲ通覽スレバ、地方稅ハ昨年ニ比スレバ非常ナ增加デアル、此增加シタ地方稅ガ何ニ向ツテ其負擔ヲ求メルカト云ヘバ、矢張土地デアル、ソコデ中央ノ地租ハ三分三厘增加サレタ、又其上ニ地方稅マデ此土地ノ負擔ヲ倍課シテ往ク今日デアツテ、地方ノ困難ハ誠ニ思ヒヤラレル、ソコデ農家ノ疲弊、地主ト小作人ノ關係モ決シテ今日ハ昔時ノ比ヂヤゴザイマセヌ、小作人ハ益々困難ニ陥り、地主ガ行政費ノ負擔ヲ課セラレタダケハ、矢張其負擔ハ小作人ニ分タレテ、其小作人ハ益々困難ニ陥リテ地方ノ疲弊ト云フモノハ今日既ニ著シク其徵候ヲ顯シテ居ル、サナキダニ此社會ノ進歩ニ從ツテ地方ハ段々疲弊ヲシテ、各地方ニ散在シテ居ル貧民ハ、追ニ此都會ニ集リテ來

ルト云フ徵候ガゴザイマスノニ、此地租ヲ増加シテ地方ヲ益々疲弊セシメテ、而モ地方ノ疲弊ノ度ヲ益々速ナラシメテ、地方ノ貧民ヲ多クセシメタナラバ、此貧民ハ滔々トシテ中央ノ都會ニ集ルニ相違ナシ、若シサウ云フ有様ニナリマシタナラバ、諸君、如何デゴザイマセウ、今日デモ多少此地方ノ貧民ガ都會ニ集シテ、ソレガタメニハ或ハ社會ノ治安ヲ害スルノ虞ハナキヤト云フノ慮ガアルノデゴザイマスルノニ、此地租ヲ増加シテ益々地方ヲ疲弊セシメ、地方ノ貧民ヲ驅集メテ此中央ノ都會ニ滔々トシテ侵入セシメタナラバ、其時コソハ即チ昨年私が豫言ヲシテ置イタ通ノ結果ガ顯レルノデアル、社會問題ヲ惹起スル原因ト爲ルト云フコトハ、最早多辯ヲ俟タヌ話デアル、近來帝國黨ノ諸君モ國家社會主義抱ト云フ主義ヲ掲ゲテ居ル、自由黨ノ諸君モ社會問題ニ就イテハ、多少研究ヲシテ居ラレルト云フコトデゴザイマスルカラ、此社會問題ニ就イテハ定テ深ク意ヲ用ヒテ居ラレルノデアラウト信シマスルガ、若レ果シテ其通デアルナラバ、此地租ノ増加ノ如キハ昨年誤々テ贊成ヲ爲サレタフウガ、今年ハ過ヲ改メテ翻然トシテ吾ミノ復舊案ニ贊成セラレンコトヲ切ニ希望致シマス。

○星亨君(九十一番) 少々質問ガ致シタイ、能ウ分リマセヌガ、今武富君ノ言ハレルノハ、地租ハ惡稅デアル、然レドモ地方デ取ルコトハ惡稅デナイ、中央デ取ルコトハ惡稅デアルト云フヤウニ聽エルガ、其點ヲ

○武富時敏君(三十八番) 地方デ取ルノモ惡稅デアル

○星亨君(九十一番) 武富君ノ說ヲ承ルト、斯ノ云フヤウニ思ハレル、三稅復舊ニアラズシテ直稅ト間稅トヲ交換スルト云フノ議論ノヤウニ聽カレルノデアル、即チ此度提出サレタ案ト云フモノハ、三稅ヲ復舊シテ租稅ヲ減ズルト以テ、其豫算ノヤウニ充スト云フ御說ノヤウニ聽エルヤウデスガ、其二點ヲ伺ヒタイ、或ハ御贊成致スカモ知レマセヌカラ……(笑聲起ル)

○武富時敏君(三十八番) サウデナイ、若シ星亨君ガ贊成セラル、ナラバ、是ヨリ幸福ハゴザイマセヌカラ詳シク説明ヲ致シマス、第一ノ御問ハ先キニ申シマシタ通地方稅デ取ルノモ矢張惡稅デアル、ソレカラ三稅ハ廢スルノデナクシテ……復舊ヲスルノデナクシテ交換デアルト云フ御問ハ「サウデナ

云フニアラズシテ、矢張ニ稅ダケハイケナインラ廢メテ、其他ノ稅ヲ取テ同ヒタイ、或ハ御贊成致スカモ知レマセヌカラ……(笑聲起ル)

○武富時敏君(三十八番) サウデナイ、若シ星亨君ガ贊成セラル、ナラバ、是ヨリ幸福ハゴザイマセヌカラ詳シク説明ヲ致シマス、第一ノ御問ハ先キニ申シマシタ通地方稅デ取ルノモ矢張惡稅デアル、ソレカラ三稅ハ廢スルノデナクシテ……復舊ヲスルノデナクシテ交換デアルト云フ御問ハ「サウデナ

イ、ソレハ先キニ申シマシタ通ニ歲入ハ歲入ノ問題トシテ致シタイ、歲出ハ歲出ノ問題トシテ議シタイト云フノヲ、星君ガ誤クテサウ聽カレタノデアラウト思ヒマスガ、吾ミハ此三稅ヲ復舊スルガタメニ、歲出ニ節減ヲ加ヘテ目安ヲ合セルト云フ積デアル、決シテ交換デハナイ、併ナガラ歲出ガ若シ一厘一毛モ減ズルコトガ出來ナイト假ニ定メテモ、尙ホ此地租其他ノ稅ハ復舊シタイト云フ議論ハ休マスト云フノガ即チ論點デアリマスカラ、其邊ノ間違ノナイヤウニ御聽ヲ願ヒマス、分リマシタカ

○恵松隆慶君(百四十三番) 討論終結ノ勧請ヲ提出致シマス

○議長(片岡健吉君) 「贊成々々」ノ聲起ル

○議長(片岡健吉君) 討論終結ノ動議ニ定規ノ贊成ガアリマスカ

○議長(片岡健吉君) 「アリマス」又「討論終結ニ贊成」ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 討論終結ノ動議ニ定規ノ贊成ガアリマスカ

○議長(片岡健吉君) 討論終結ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

○議長(片岡健吉君) 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス

○議長(片岡健吉君) 多數ト認メマス……此採決ノシヤウニ附イテ諸君ニ御諮詢リヲ致スコトガアリマス、議事日程ノ第十三第十四第十五マテヲ無記名投票ヲ以テ採決ヲシテ貴イタトイト云フ要求ガ、星亨君佐々友房君其他ノ贊成デ出テ居リマス、又之ヲ記名投票ニシテ採決ヲシテ貴ヒタイト云フ要求ガ尾崎行雄君ノ提出デ制規ノ贊成ヲ得テ爰ニ提出サレテ居リマス、是ニ附イテ御諮詢リヲ致シマスルガ、兩方カラスノ如キコトガ出テ居リマスカラ、此採決ノシヤウハ議長ニ御任セヲ下サイマセウカ

○星亨君(九十一番) 大分出テ居ル人ガアリマスガ、御呼込ミヲ願ツタ上デ採決ヲ願ヒマス

○鈴木摠兵衛君(九十六番) 唯今此投票ニ附キマシテハ隨分疑ガアルヤウデアリマス、尙ホ投票ノコトヲ明カニ宣告セラレントコトヲ望ミマス

○議長(片岡健吉君) 閉鎖——採決ノシヤウニ付イテ尙ホ宣告ヲ致シマス、議事日程第十三地租條例中改正法律案ノ採決ヲ致シマス、是ハ無記名投票ヲ以テ採決致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開カウト云フ諸君ハ白票ヲ入レマス、斯ウ云フコトニ致シ第二讀會ヲ開クベカラズト云フ諸君ハ黒票ヲ入レマス、斯ウ云フコトニ致シマス、尙ホ御注意致シマスガ、名刺ヲ必ズ御持參下サイ、是ヨリ點呼ヲ始メマス

(書記氏名ヲ點呼ス)

○議長(片岡健吉君) 投票漏ノ方ハアリマセヌカ投票洩ノ方ハナイト認メマス——開鎖——是ヨリ開票致シマス

(書記官投票數ヲ計算ス)

○議長(片岡健吉君) 球ト名刺ノ數ト符合致シマスルカラ、投票ノ結果ヲ御報告致シマス

(林田書記官長朗讀)

球數總計二百八十四

白球 百二十五

黑球 百五十九

○議長(片岡健吉君) 本案ハ二讀會ヲ開クベカラザルモノト決シマス、次ハ議事日程ノ第十四郵便條例中改正法律案ノ採決ヲ致シマス、此採決モ前ト同様ニ無記名投票ヲ以テ採決ヲ致シマス

○千田軍之助君(一番) 第十四ト第十五ト一時ニ採決アランコトヲ希望致シマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○長谷場純孝君(三十二番) 今議長カラ御宣ガアリマシタケレドモ、既ニ此案ハ大勢ガ定テ居ルヤウデアリマスカラ、起立デ採決ニナランコトヲ私ハ希望致シマス

○尾崎行雄君(百二十六番) 本員モ希望致シマスケレドモ、贊成者モ違ヒ問題モ達ヒマス、故ニ起立デ決ヲ御採リニナルト、必ズ異議ガ起リマス、却テ遲

クナラウト思ヒマスカラ、不本意ナガラノ

○議長(片岡健吉君) 議長モ左様心得マスガ、是ハ矢張議長ノ宣告通無記名投票ヲ以テ採決スルコトニ致シタイト思ヒマス

投票ヲ以テ採決スルコトニ致シタイト思ヒマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシト云フノ

シテ置キマシタ、此議事日程ノ第十四、郵便條例中改正法律案ノ採決モ前同様ニ無記名投票ヲ以テ採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシト云フノ

諸君ハ白票ヲ入レマス、是ニ反對デ第二讀會ヲ開クベカラズトスルノ諸君ハ黒票ヲ入レルコトニ致シマス、必ズ名刺ヲ御持參下サイ、是ヨリ點呼ヲ致シ

黒票ヲ入レルコトニ致シマス、必ズ名刺ヲ御持參下サイ、是ヨリ點呼ヲ致シ

マス

(書記氏名ヲ點呼ス)

○議長(片岡健吉君) 投票漏ノ方ハアリマセヌカ——投票漏ノ方ハナイト認メマス開鎖——是ヨリ開票ヲ致シマス

(書記官投票ノ數ヲ計算ス)

○議長(片岡健吉君) 球ト名刺ノ數ガ符合シテ居リマスカラ、是ヨリ投票ノ結果ヲ御報告致シマス

(林田書記官長朗讀)

球數總計二百八十二

白球百二十六

黑球百五十七

○議長(片岡健吉君) 本案モ第一讀會ヲ開クベカラズト決シマシタ、次ニ議事日程ノ第十五醬油稅則中改正法律案ノ採決ヲ致シマス是モ前ト同様ノ方法デ採決ヲ致シマス——閉鎖——尙念ノタメニモウ一度宣告ヲシテ置キマスが、議事日程ノ第十五醬油稅則中改正法律案ノ採決ヲ致シマス、此採決モ前同様ニ無記投票ヲ以テ採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベカラズト云フ諸君ハ白球、第二讀會ヲ開クベカラズト云フ諸君ハ黒球デアリマス、是ヨリ氏名點呼ヲ始メマス

(書記氏名ヲ點呼ス)

○議長(片岡健吉君) 投票漏ノ方ハアリマセヌカ——投票漏ノ方ハナイト認メマス——開鎖——是ヨリ開票致シマス

(書記官投票ノ數ヲ計算ス)

○議長(片岡健吉君) 球數ト名刺ノ數ガ符合致シマスカラ、投票ノ結果ヲ御報告致シマス

(林田書記官長朗讀)

球數總計二百七十八

白球百二十四

黑球百五十四

○議長(片岡健吉君) 本案モ第一讀會ヲ開クベカラズト決シマス、次ハ議事日程ノ第十六議院法中改正法律案第一讀會、議案ノ朗讀ヲ省略致シマス、平岡浩太郎君

議院法中改正法律案(平岡浩太郎君外)  
議院法中改正法律案(四十一名提出)

右成規ニ據、提出候也

第十六

議院法中改正法律案

(平岡浩太郎君外)

第一讀會

明治三十三年一月一日ヨリ施行ス

提出者 平岡浩太郎

贊成者 安川繁成

外四十一名

外七十三名

議院法中左ノ通改正ス

第十九條第一項中「五千圓」ヲ「四千圓」ニ「三千圓」ヲ「二千圓」ヲ「八百圓」ニ改メ第二項ヲ削ル

附則

此ノ法律ハ明治三十三年一月一日ヨリ施行ス

○工藤行幹君(二百七十九番) 提出者ノ説明ヲ平岡君ニ代々致シマス

○議長(片岡健吉君) 提出者ノ説明ヲ平岡君ニ代々致シマス

○工藤行幹君(二百七十九番) 提出者ノ説明ヲ平岡君ニ代々致シマス

テ政府委員ノ言ハレル所ニ於テハ、八百圓デハ議員ノ資格ヲ保ツコトガ出來ナイト言ハレタノデアル、其資格ヲ保ツコトガ出來ナイト云フノハ、何等ノモノヲ指シテ資格ヲ保ツコトガ出來ナイト云フノデゴザイマスルカ、議員ハ必ズ錦ノ衣ヲ著ナクチヤナラスト云フコトデヤナイ、日ニ三度大變官イ物ヲ喫ベテ賛澤ヲシナケレバナラスト云フコトハ一ツモナイノデアル、而シテ此實際上カラ云フテ見テモ議會ハ百日間ノコトデゴザイマス、是ニ前後ノモノヲ合セテ見タ所ガ、百五十日カ十日ノモノデアル、是ヲ以テドウカ可ナリヤ、オウト思ヘバ、ヤリ切ラヌコトハナインデアリマス、又議員ハ錦ノ著物ヲ著テ冒イ物ヲ食フコトヲ以テ人ニ誇ルニ足ルテアリマセウカ、決シテ議員ノ職掌ハ右等ノ如キコトヲ以テ人ニ誇ルベキモノデナイン、資格カラ云ヘハ幾ヲ議長ガ四千圓取ラウガ、議員ガ一千圓取ラウガ仔細ナイケレドモ、或ハ日數カラ云ウテモ見テモ、百日ノ議會ノ開設ニ附イテ必シモ議長ハ四千圓、副議長ハ三千圓ノ金ヲ取ラナクチヤ差支ガ出來ルト云フコトハ毫モナイノデゴザイマス、然レバ此歲費ヲ復活シテ、ドウ云フ差支ガ出來ルカト云ヘバ、一ツモナインデアル、殊ニ私ハ此先刻龍野君ノ御演説ニ依ッテ益々此事ハ此讀場ヲ通過スルダラウト思フノアリマス、ナゼナレバ龍野君ハ世界各國ノ形勢ヲ論ジテ曰ク、恰モ日本ハ噴火山ノ上ニ居ルガ如キ危急ノ場合デアル、故ニ兵力ヲ十分ニシナクチヤナラヌト云フコトハ、滔々御辯論ガアツタノデアル、然ルニ吾ミノ思フ所デハ、如何ニ兵力バカリアツテモ、若シ事ノアッタキニハ、是ニ供給スル所ノ費用ガナケレバ、如何ニモ此龐大ヲシテ、海陸軍ノ軍人ヲシテ十分ナル其技挾ヲ施シテ我國ノ國榮ヲ發揮スルコトハ出来ナイノダラウト云ウコトハ、深ク案ズルモノデゴザイマスル故ニ、吾ミハ此六十五万圓ノ金ヲ此ニ削減シテ、縱令歲入ノ三稅復活ノコトハ否決セラレテモ、之ヲ殘シテ置キタイ、之ヲ殘シテ置キタイト云フ精神ハ他日モ又吾吾ハ此今ノ三稅復活ノコトハ何時カ機ヲ見テ、他日又ヤ爾積デ、若シ其事ハ他日行レナイコトニシテモ、此金ヲ積シテ居タルナラバ矢張國家ニ茲ニ残リガアルノデアル、諸君モ御存シノ通第一期ノ議會ノトキニ前ニハ一千幾百万圓ノ金ヲ歲出ノ中カラ減シテ置キタイト云フコトニ議論ガアツタガ、トウモウ政府ト交渉シテ六百万圓ノ金ヲ年々此ニ積置イタデアリマスル、其金ガアルガタメニ日清戰爭ノトキニハ最モ此經濟上ノ都合が好カツタノデゴザリマスル、モウ一步語ヲ進メテ言ツテ見タナラバ、此金ノアルタメニ當局者ヲシテ早ク此決心ヲ促シタト言ウテモ敢テ過言デアルマイト思フノデゴザイマスル、併シ今後ノ所ニナフテ見タナラバ、縱令海陸軍ノ將校ガ獅子奮勇アリトモ、金ノコトニ至カテハ吾ミハ甚だ心配デアルト思フノデゴザイマス、ソレハ各々ノ見ル所モゴザイマセウケレドモ、彼ノ明治二十七八年ノ如キハ公債壹億万圓以上ノ公債ヲ募ツタナラバ、五朱以下ノ利ヲ以テ出ス所ノ出來ヤウ皆ハナオ、何分今日ノ財政上吾ミハ是ヲ想像スルコトガ出來ナインカ、是ニハ困難ヲ來スダラウト思フ、又サウ云フ場合ニ於テ外國ノ公債ヲ入れルト云フヲ見タ所ガ、ナカク軍デモアツタキニハ、日本ト脇ノ國ト戰争デモアツタキニハ、容易ニ應シ得ルコトハ出來ヌト云フコトハ、諸君モ御洞察デアラウト思ヒマス、而シテ二十七八年ノトキニハ、此六百万圓ノ金ヲ積リ積シテ居タルモノガ、凡ツ二三千万圓以上五千万圓近クアツタカト思ヒマスルデゴザイマス、今ヤ何カアルカドウカ、何カ萬一國家ニ事ノアツタ

### ○議長(片岡健吉君) 井上角五郎君

(井上角五郎君演壇ニ登ル)

○井上角五郎君(百八十四番) 諸君本員ハ唯今工藤行幹君ヨリ説明セラレタルト云フヲ見タ所ガ、ナカク軍デモアツタキニハ、日本ト脇ノ國ト戰争デモアツタキニハ、容易ニ應シ得ルコトハ出來ヌト云フコトハ、諸君モ御洞察デアラウト思ヒマス、而シテ二十七八年ノトキニハ、此六百万圓ノ金ヲ積リ積シテ居タルモノガ、凡ツ二三千万圓以上五千万圓近クアツタカト思ヒマスルデゴザイマス、今ヤ何カアルカドウカ、何カ萬一國家ニ事ノアツタ

トキニドウスルカト云ツテ見タナラバ、或ハ此償金ノ中ノ殘り即チ海軍ノ資本トシテ居ル所ノ三千万圓、或ハ罹災救助ノコトニシテ居ル所ノ一千万圓或ハ各學校ノ補助金ノ本ニシテ居ル所ノ一千万圓、併テ五千萬圓アルト云フサリナガラ此金ト云フモノハ必ズ現金デハアリマスマス、多分有價證券或ハ公債證書ニナツテ居ルデゴザリマセウガ、國家事アルノ日ニアツテハ是等ノモノハ、俄ニ賣拂フト云フコトニナレバ、恐クハ此政府ノ公債ノ直段ニモ影響スルト云フヤウナコトニナリマセウト思ヒマスノデゴザイマス、旁ミ苟モ國家ノ進運上ニ害ノナイ歲出ハ、減シ得ル限ハ之ヲ減ジテ、他日國家ノ用ニ立テルト云フコトハ御同前ニ希望スルコトデゴザリマセウ、若シ此歲費ヲ減ズルタメニ議員ガ職務ヲ施行スルコトガ出來ナイ、或ハ選舉スルコトガ當ラテ(笑聲起ル)曾テ自由黨ニ居タルトキニ八百圓ノトキニ當ッテ、曾テ自由黨ニ居タルトキニモ板垣伯杯ハ事務所ニ居ツテモ晝ノ辨當ハ蠣ノ辨當ヲ喰テ居タノデアル、而シテ其當時ソレガ吾ミニモ言ツタコトデアル、皆一同斯様ニ質素儉約シテヤツテ居タノデアルガ、地方ヘ演説ニ行ツタナラバ、或ハ是等ノ事ヲ話ラシテ議員タルベキモノノ政黨員タルベキモノハ、斯ノ如ク身ヲ責メテ以テ國家ノ光榮ヲ圖ル積デアルト云フコトヲ圖ツテ、此政黨ノ事ヲ盛ニシヤウダヤナイカト云フコトヲ言ハレタノデアル、今アヘ隨分議員ノ中ニ二頭曳ノ馬車ニ乘ツテ居ル人モ、二人曳ノ人力車ニ乗ツテ居ル人モアル、又國家事アルトキノコトヲ思ウテ見タナラバ、必ヤ此案ニ御贊成ニナルト云フ必然デアラウト思ヒマス(「モウヨン給へ」)又ハ「短クヤリタマヘ」ト呼フ者達シタナラバ、決シテ此八百圓或ハ議長モ元ノ入費ヲ以テ此事業ヲ保ツコトハ出來ヌト云フコトハ、毫モナインデゴザイマス、然ラバ諸君モ國家ノタメソレガ決シテ私ハ惡ルイトハ言ハスケレドモ、此人力車ニ乗ツテ緩急ノ用ヲアリ(是等ノコトハ或ハ吾ミ進歩黨カラ出シタニ附イテ、黨派論ノヤウニ思ハレルカモ知レナイケレドモ、固ヨリ國ヲ憂ヒ民ヲ愛スル所ノ諸君デアルナラバ、滿場一致ヲ以テ御贊成アランコトヲ希望致スモノデアリマス、尙ホ終リニ臨シテ一言致シマスルノハ、近來此決ノ採リ方ニ於テハ或ハ無記名トカ云フコトハ多ク流行ルヤウデゴザイマスガ、是等ノコトハ決シテ人身土ニ思ハスルモノデモ何デモゴザイマセヌカラ、仰ギ願クハ若シ反對ハ下サラヌトハ思ヒマスケレドモ、反對ガアツテ決ヲ採ルト云フ譯ナラバ、記名投票ヲ以テ採決セラレシコトヲ希望致シマス(「ヒヤ／＼ト呼フ者アリ)併セテ是ヲ述べテ置キマス

十三議會ニ於テ我幕即チ自由黨員立ニ進歩黨員ノ行動如何ノ善惡ノ標準ヲ立テルニ、彼等反對黨ハ即チ歲費増加ニ賛成シタル自由黨ハ宜シクナイデアルト天下ニ呼號シタルノデアルナラバ、之ヲ黨派問題デナイゾト云フコトハ、決シテ許スコトデナク、又吾々十分爰ニ於テ彼等ノ根底カラ其論據ヲ破ッテ打ち破ッテ彼等ヲシテ十分寒心セシム所ナクテハナラヌ問題デアラウト心得マスカラ、時間ハ少シ遅クハナリマシタガ、尙ホ多少長ク演説ヲ致シマスカラ、左様御承知ヲ請フテ置キマス、（謹聽タキト云フ者アリ）諸君吾々議員ノ責任ハ如何ニ重大ナルアルカ、斯様ナルコトハ嘆タト申上ゲズトモ諸君ハ即チ重大ナル責任ト知リツ、此議場ニ臨マレテ居ルコトデアラウト思フガ、要スルニ國家重要ナル豫算其他各種ノ法律ト云フ總テノモノ、調製編成設立ト云フコトニ吾々ハ與ルノミナラズ、又行政ノ監督ヲ爲シテ行クト云フ此責任ハ實ニ重大ナルモノデアル、其重大ナル責任ヲ吾々ハ毎年九十日間集テカランニ之ヲヤルノデアラツテ、而モ此項ノ如キハ九十日間ノ中ニモ休會タキト休ンデ僅ノ間ニヤタテ往クトスレバ世間或ハ之ヲ見テ議員ナルモノハ實ニ樂ナ商賣デアルト云フカ知リマセスガ、其總テ重要ナル豫算、總テ重要ナル法律ヲ吾々ガ九十日間ニ能ク調理シ得ルト云フコトハ、吾々ガ平生此事ヲ心掛ケテ三百六十五日休ム時ナク、國家ニ注意シタレバコソ是タケノコトガヤリ得ルノダラウト思フ、然ルニ之ヲ僅ニ九十日間ノ仕事デアルト云フガ如キコトヲ言フ人ハ、寧ロ此職務ヲ輕蔑スル人デアルト言ハナケレバナラヌ、吾々ハ即チ重要ナル責任ニ當リ其責任ヲ果スニ十分ナル取調ヲ要シ、且ツ其取調ヲ要スルノミナラズ、要スルニ今日以後此人民ノ意向人民ノ全體ノ意向ヲ代表シテ、能ク民意ヲ上下ニ示ス所ノ機關ト云フモノハ唯議院アルノミデアル、然ラバ議員ナルモノハ重大ナル責任其責任ヲ取果スニハ十分ナル取調ヲ要スルノミナラズ、總テ民情ヲ視察スルト云フ是タケノコトヲヤフテヨク、始メテ議員ノ職務ガ勤マルト信スル、此職務ガ果シテ八百圓ヲ相當ナモノデアラウカ、二千圓ヲ不相當ナモノデアラウカ、成ル程唯今工藤行幹君ハ、ナニアニ八百圓アタマタクテ飲食ハ出來ルデナイカ、飲食ト云フノハ飲食ヒテセウ、何ニモ錦ヲ著ナクテモ政治ハ議セルデナイカ、人力ニ乘フテ馳回シテ十分デアル、能ク分リマシタ、其通デアル、何ニモ吾々此八百圓一千圓ヲ論ズル際ニ當ラテ飲食ノ一喫物ノ旨イ旨クナイ、著物ノ善イ惡ルイヲ論ジテ居ルノデハゴザイマセヌ、ワレハ能ク分リ切ツタコトデアルトシタルナラバ、二千圓ガ何故不相當アル、何故八百圓ガ相當アル、若シ諸君ガ斯様ニ考ヘテ見タナラバ、彼ノ政府ノ官吏ノ給料、若クハ彼ノ會社ノ重役ノ給料、是等ト比較シテ見テ、吾吾ノ此二千圓ト云フモノハ決シテ多シト云フコトハ出來ナイノデアル、所ガ此一點ニ附イテハ實ニ反對黨諸氏モ能ク覺ラレタト見エテ此議院法改正案ヲ御出シニナフタ所ノ説明ヲ見レバ斯ウ云フヤウニ書イテアル「議員ノ歲費ハ現行ノ金額必シモ過當ニアラス、然レトモ國家ノ歲計現今ノ如キニ於テ是ヲ増額シタルハ其當ヲ得ス故ニ茲ニ本案ヲ提出スル所以ナリ」ト書イテアルシテ見レバ、成ル程反對黨ノ諸氏モ此二千圓ハ過當デナイト云フコトハ、御認メニナウタノデアリマス、既ニ過當デナイト御認メニナウタナラバ、何故ニ二千圓ヲ八百圓ニ戻サナケレバナラヌカ、八百圓ナラバ國家ノ經濟ニ差支ガナイカ、二千圓ナラバ國家ノ經濟ニ差支ヘルカ、八百圓ナラバ軍備ノ擴張ガ

出來得ル、二千圓ナラバ軍備ノ擴張ガ出來得ナイト云フ論據ガ何故ニ其間ニ成立ソノデアルカ、吾々ハ故ニ之ヲ相當ト認メラレナガラモ、吾々ハ國家ノタルニ盡ス者デアル、旨クナイ物ヲ喰ベル、惡ルイ物ヲ著テ人力ニ乘ツテ、マルベア成ルベクハ東京ニ永ク居ラヌヤウニシテ、田舎ニ引込シテ居ラテ、成ルベク儉約ヲシテカラニト云フ御考ナラバ、之ヲモウ一つ言換ヘレバ此重大ナル責任ヲ輕ヒシク思ヒ、此重大ナル責任ヲ果スニ必要ナル取調ヲセズ、此重大ナル責任ヲ果スニ最モ大切ナル民情ノ視察ハ爲サズシテ、喰ベルコトハカ著ルコトトカ、人力ニ乗ル位ナコトニ御注意ナサルト云フノナラバ、モウ一步進シテ八百圓尙ホ入用ハナイト云フテモ言ヘナイ筈ハナカラウト思フノデアリマス、ソレ故ニ私ハ考ヘル、此過當ニアラズト云フコトヲ反對黨カラ此處ニ述ベテ居ルノハ、唯一時ノ言ヒマヘデアラツテ、彼等ハ嘗テ吾々ト此第十三議會ニ争シタト云フコトノロ實ヲ以テ天下ニ呼號シタルカラ、今ヤ此問題ヲ不問ニ附シ去ルコトハ出來ナイカラ、免モ角一度議場ニ出シテカラニ人氣ヲ得ヤウト云フ考デアラウト云フコトハ、是ニ於テ明白ナルコトニアラウト思フ（拍手起ル）果シテ彼等ガ此問題ニ於テ人氣ヲ得ヤウト云フナラバ、諸君隱スヨリ現ル、ハナシ、世間ガ彼等ノ舉動ヲ能ク認メテ居ル、トヲ此處デ反對黨ノ諸君ニ申上ゲテ、世間ハ斯ウ思シテ居リマスルゾ、ソンナニナスクタ所ガナカク、人氣ヲ得ルコトガ出來マセヌト云フコトヲ申上ゲナケレバナラヌ、ソレハ何デアル、元來歲費增加ト云フコトハ何時ノ時ニ始マクタカ、誰レガ此種子ヲ蒔イタカ、何人ガ歲費增加ト云フコトヲ稱ヘ始メタト云フコトヲ御考ニナクタナラバ、前年曾テ議場ニ歲費ヲ增加スル案ヲ出シタル所ノ人ハ誰デアクタ、ソレカラ又其後ニナクテカラ所謂憲政黨内閣ニトキニ、其内部ニ如何ナル議論ガアタ、ソレノミナラズ昨年ノ第十三議會が開カレタル當時ニ於テ、所謂歲費增加同盟ナルモノが出來テ、チャント連判狀ガ出來タノデアル、此連判狀ニハ何者ガ書ヲカイタカ、誰ニノ名ガアルノデアル、私ハ敢テドノ人ノ名ガアル、ドノ人ノ名ガアルト云フ、テ一個人ヲ指示シテハ言ハナイケレドモ、併シ此建議案ニ署名シテ居ル所ノ人ノ其名トアル人ダケヲ捧ヲ引イテ見ルト、是ガ反古ノ如クナクテ居ルト云フノハ確ニ反對黨ニ其人ノ多イト云フコトハ明白ナコトデアル、斯クシテ憲政黨ノ内閣ニ於テモ其論ガアリ、其後ニ於テモ歲費增加ノ同盟ニ加ツタ人ガ相當ニ數多クアルカラ、昨年ノ議會ニ於テ增加シタ、增加シタ後ニナクテカラニ、進歩黨ノミハ之ニ關係シナイ、百十六名ハ實ニ歲費ノ增加杯ヲ云ウタモノハナイト云フコトヲ世間ニ示サントスルハ、如何ニシテモ此世間ノ耳目ヲ極ク胡麻化シ易イモノト看做サレテ居ルト云ハナケレバナラヌノデアル、諸君、私ハ是ニ至ツテカラニ實ニ薪水縣選出田中正造君ヲ最モ多シトスルノデアル、吾々ハ田中正造君ノ行為ヲ非常ニ稱讚スルノデアル、元來歲費增加ト云フコトハ適當デアル不適當デアルト云フノ議論ハ姑ク茲ニ措イテ、是ガ相當デアル相當テナイン議論ハ姑ク措イテ唯今工藤行幹君ノ言フガ如クニ、此金ヲ儉約セザレハ軍備擴張又出來ナイト云フ程ノモノデアルト云フコトノ御考ガアルナラバ、即チワレガタスニ或ハ其ヤウナ人ガアルデアラウト云フコトノ考ヲ持ツテ、吾々ハ辭スルコトヲ得ルノ條項ヲ設ケテ置キタイノデアル、能ク諸君ガ最モ其旨クナイ物ヲ喰

テモ、綺麗デナイ物ヲ著テモ、八百圓デ濟マシテ行クト云フヤウナ、ソレ等ノ諸君ノタメニ、私共ハソレヲ以テ大イニ國家ニ忠義ナリトハ思ハヌケレドモ、併シ又其ヤウナ馬鹿正直ノ人ノタメニ辭スルコトヲ得ルノ條項ヲ設ケテ置イタノデアル、然ルニ其條項ニ依ツテ辭スルコトヲ爲サズ、又一方ニ之ヲ辭サナケレバ隨分此金ダケノモノガ強テ不用ナラバ、アノ議院ノ前ニ居ル所ノ貧乏人ニ御遣リニナクタテ宜シイノデアル、ソレヲモ爲サラズ、是モ爲サラズ、獨リ田中正造君ガ之ヲ辭スルト云フコトガアタト云フコトハ、實ニハ益<sup>ミ</sup>稱讚スル、彼等ノ如ク彼ノ田中正造君ノ如ク、先づ歳費ヲ辭シテ置イテサウシテ、然ル後ニ是等ノ案ヲ御出シニナルナラバ、其心中實ニ諒スペキモノガアルト思フガ、如何セン進歩黨百十六名ノ多キ、唯獨リ田中正造君ノミニ此贊成——稱讚ノ言葉ヲ與ヘルノ外他ニ其人ガナイト云ヨコトヲ以テ見テセガ、即チ諸君ガ世間ヲ胡麻化シ得ナイ胡麻化サウト云フテモ無理デアルト云フコトガ明白ニ能ク分ルノデアル、諸君、諸君中ニハ斯ウ云フヤウナ議論モ、アルト聞イテ居ル、成ル程吾ニ歳費ヲ辭シヤウト思フケレドモ、八百圓ハ取ラナケレバナラヌカラ取ラウト思フ、ソレダカラシテ今度増シタ分ダケ辭シヤウト思フガ、増シタ分ダケ辭スルト云フノハ、其手續ノ上ニ於テ辭スルコトが出来ヌ、若シ千二百圓タケ辭セラルナラバ吾ニハ一同ニ辭スルガ、八百圓モ併テ辭サナケレバナラヌカラ、ソレダカラ辭サナイノデアルノダト斯ウ言譯シテ居ラレル、即チ是ハ成ル程一應御尤ノヤウニ聽エルガ、今日ノ此議案が議員ニ對シテ歳費一千圓ハ多ウ過ギル、八百圓ガ相當デアルト云フ旨意ヲ以テ出サレタト同ジヤウニ、吾ニ八千二百圓ヲ辭スルコトハ辭シ得ルガ、其以上ヲ辭シテハ吾ニハ到底イケナイカラ、ソレダカラ一切辭スルコトハイヤデアルト、斯ウ言ハレルナラバ、諸君ハ到頭一箇年ノ歳費ヲ八百圓ヲ相當ナル人間デアルト自ラ安セラレタノデア、テ、實ニ此重大ナル此最モ必要ナル民情ヲ十分ニ視察シ十分ニ取調ヨシ、國家總テノ經營ハ一步誤レバ即チ如何ヤウニモ立至ルト云フガ如キ重要ナル地位ニ居ル、其地位ニ對シテ僅ニ八百圓ヲ相當ナルモノト認メラレタト云フコトニ歸著スルノ外ハナインテアル、アスノ如ク吾ニノ地位ヲ自ラ八百圓以上ノモノデハナイ、八百圓デアルト斯ウ考ヘテ、ソレデ諸君ハ得タルコトが出來ルカ、元來諸君、昔カラ大ニ公平ナル者ハ甚シキ私慾アル者ニ似タリト云フコトガ昔カラアルノデアル、諸君、考ヘテ御覽ナサイ、一ヲ吾ニノ外ニ此議場デハナイ、吾ニ外ニ總テノ國家ノ豫算總テノ法律、或ハ行政ノ監督、或ハ民情ヲ視察シテカラニ、其民意ヲ代表シ國家總テノ經營ニ任ズル所ノ、即チ立法機關ヲ掌ル所ノ機關が此議會以外ニ在ツテサウシテ吾ニハ別ダ、即チ等ヲシテ即チ品位ヲ保タシメ得ズシテ、サウシテ得タタルコトが出來ルカ、テ即チ諸君ガ今吾ニノ貰ウ歳費ヲ吾ニガ議スルノデアルカラ、ナカニ之ヲ増スト云フコトハ宜クナイト、如何ニモ婦女子ニ似タル所ノ耻カシガヌ、遠慮ガタル所ノ考ヲ持テ言フカラコソ、歳費ヲ増加スルト云フコトハ如何

フ場合ニ或ル者ハ是ガタメニ利スルデアラウ、遠慮シナケレバナラヌ、或者ハ是ガタメニ迷惑ヲスルデアラウ、考ヘテヤラナケレバ、斯様ナコトヲ

参考ヘル筈ハナイ、職務ニ居ル筈デナイ地位ニ居ル、シテ見レバ、之ヲ「一ツニ考ヘテ見タナラバ、今日ノ歳費増加ノコトヲ遠慮ガル必要ハナイノデアル、是ダケノコトハ反対黨ノ諸氏ニモ御分リニナシテ居ル、イヤ／＼是ダケノ金ヲ使フト國庫ノ入費が減ルカラ是ヲ使フテハナラヌト云フ十分ナ御議論が出

ル程ナラバ、ナゼ田中正造君ヲ學ンデ御辭シニナラヌ、之ヲ辭セズ、其當否ヲ考ヘズ、單ニ之ヲ唱フルト云フノハ、彼等ハ實ニ啻ニ世間ノ耳目ヲ瞞著シ幾分カ選舉區ノ輿望ヲ得ヤウト云フニ過ギナイト論斷スルノ外ハナイ、併シ私ハ茲ニ一言ヲ残ス、敢テ反対黨ノ諸氏ヲ然更ニ誇ラナイ、今數日ニシテ反対黨諸氏ハ悉ク歳費ヲ辭セラレルデアラウ、若シ歳費ヲ辭セラレタトキハ、或ハ今日ノ演説ノ當ヲ失ツタコトヲ諸君ニ謝スルノ日モアルカモ知レナイカラ、反対黨諸氏ノ舉動ヲ見ルノデアルガ、免ニ角今日ハ之ヲ否決スルヨリ外ハナイト思フ

〔討論終結ト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 諸君ニ御詣リシマスガ、散會ノ時間ガ迫テ居リマスガ、時間ヲ延ベルコトニ御異議ハアリマス。マイカ

〔異議ナシ異議ナシ〕、聲起ル

〔討論終結ト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 時間ヲ延ベルコトニシマス——討論終結ノ動議ガ出マシテ多數ノ賛成ガアリマス、討論終結ニ異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕又〔異議アリ〕ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガアレバ採決致シマス、討論終結ニ同意ノ方ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(片岡健吉君) 多數ト認メマス、討論ハ終結シマシタ、本案ノ採決モ

前ノ案ト同様ニ無名投票ヲ以テ採決スルコトニ致シマス——閉鎖——尙ホ宣告ヲ致シテ置キマスガ、本案ニ附イテ第二讀會ヲ開カウト云フ諸君ハ白球、二

讀會ヲ開タベカラズトスルノ諸君ハ黒球デアリマス、是ヨリ氏名點呼ヲ始メマス

(書記氏名ヲ點呼ス)

○議長(片岡健吉君) 投票漏ノ方ハアリマセヌカ——投票漏ノ方ハナイト認メマス——開鎖——是ヨリ開票ヲ致シマス

(書記官投票ノ數ヲ計算ス)

○議長(片岡健吉君) 球數ト名刺ノ數トガ符合致シマシタカラ、投票ノ結果ヲ御報告致シマス

(林田書記官長朗讀)

球數總計二百八十一

白珠 黑珠 百二十八 百五十三

○議長(片岡健吉君) 本案モ第二讀會ヲ開クベカラズト決シマシタ、前川楨造君ガ過ヲ負傷ヲサレマシメガ、醫師ノ診斷書ガ參リマシタカラ御報告致シマス、書記官カラ讀上グマス

(廣瀬書記官朗讀)

病況略記

上眼瞼眉毛線ニ於テ長サニ「センチ」半即チ八分許リ深サ骨膜ニ達ス全身病狀少シク心悸衰脱ノ外惡微ナシ十分正規ノ外科的手術諸手當及内科的用藥ヲ盡シ五箇ノ総合ヲ爲ス豫後大約三週間ヲ要ス

(廣瀬書記官朗讀)

○議長(片岡健吉君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致シマス

醫員 平原 碩衛

○議長(片岡健吉君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致シマス

(書記朗讀)

特別委員ヲ左ノ通指定セリ

刑法附則中改正法律案外一案

山内吉郎兵衛君

名須川 良平君

望月 長夫君

平岡 萬次郎君

伊藤 直純君

中山 平八郎君

新井 章吾君

小林 乾一郎君

磯田 和藏君

商法中署名スヘキ場合ニ關スル法律案

佐久間國三郎君

麻生 太吉君

武弘 宜路君

今村 千代太君

喜多川 孝經君

持田 直君

堀家 虎造君

齋藤 和平太君

議員瀆職ニ關スル法律案

河北 勘七君

尾崎 行雄君

藤澤 義之輔君

濱口吉右衛門君

三輪 潤太郎君

多田 作兵衛君

石黒 涵一郎君

利光 鶴松君

後藤 文一郎君

○議長(片岡健吉君)豫算委員長ヨリ豫算委員會ノ報告ガ出マシタガ、是ハ

印刷ニシテ諸君ニ配付致シマス、明日ハ議事日程ノ都合ニ依リ休會ヲ致シマス、

議事日程ハ追テ公報ヲ以テ諸君ニ御通知ヲスルコトニ致シマス、今日ハ

是デ散會致シマス

午後六時四十五分散會

